

令和3年度 横手市社会福祉協議会事業報告

■総括

令和3年度も、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受け、マスク生活が当たり前となっている印象でした。住民自らがコロナ前の生活に戻すために、「みんなが主役！ みんなでつくる 人にやさしいまち横手」になるよう一歩前に踏み出そうにも、感染症の不安がブレーキをかけているように感じられました。

このような状況の下にあっても、感染症予防対策に注意しながら計画に沿って事業を進めてまいりました。

地域福祉事業においては、生活上で困難を抱える方々を支援するため、引き続き生活福祉資金特例貸付や自立相談支援窓口等による相談対応を行いました。また、地域で孤立状態になり転倒、骨折、うつ病、認知症といった様々な健康二次被害が生じないようにサロンで健康等に関する情報交換が行えるようにしたり、協議体でも出来るところから徐々に交流活動を進めてまいりました。コロナ禍でも予測できない災害発生に備え災害ボランティアセンター研修も実施することができました。さらに障がい者との交流事業では非対面で行える方法として写真やビデオ撮影を用いた方法に取り組んでおります。今後、会議や世代間交流事業等でもICTやソーシャルメディアを活用する機会が増えてくることが予測され、その仕組み作りの第一歩になることと思います。

介護サービス事業においては職員が濃厚接触者となり通所介護事業の営業を休止したり、訪問介護員の自宅待機を余儀なくされるなど、職員不足の状況の中でも実績向上や回復を目指していた矢先、経営的に痛手を被る事態も発生しました。

しかし介護サービス利用者の生活を守るためにも基本的な感染症対策の徹底をしながら支援を続けていくしか対応策はなく、利用者から「ありがとう」という言葉をかけていただけるような住民に寄り添った介護とはどういうものかを考えさせられる機会にもなっています。

また昨年度は、社協発展・強化計画の策定年として業務外にも時間を取りながら意見交換や会議を重ね、3月に計画が完成しました。策定した計画の中にある重点施策では、コロナ禍にあっても地域や関係機関、また社協内でも部門間の連携強化は大切なこととしており、特に「横手市地域福祉計画・横手市地域福祉活動計画」を推進していくうえでも行政と社協は車の両輪であり、関係性をより強化していくことを目標の一つに据えています。その他にも職員を大切にするという観点から職場環境の整備や職員のスキルアップと評価、また法人が信頼を得るためのコンプライアンス整備や財政計画作成などを足元から見つめ直すことにしております。

この計画を確実に推進するとともに「誰もが安心して暮らすことのできる地域」にしていくため活動に取り組んでまいります。

横手市社会福祉協議会 令和3年度 組織体制図

令和4年3月31日現在



■ 総務関係

(1) 理事会・評議員会の開催

【理事会】

期 日	案 件	出席理事数	出席監事数
令和3年 6月8日	報告第1号 会長及び常務理事の職務執行状況報告について 議案第1号 定款の一部改正(案)について 議案第2号 たすけあい資金償還免除処理(案)について 議案第3号 令和2年度事業報告について 議案第4号 令和2年度決算報告について 議案第5号 令和3年度第1次補正予算(案)について 議案第6号 理事候補者の推薦について 議案第7号 監事候補者の推薦について 議案第8号 評議員候補者の推薦について 議案第9号 評議員選任・解任委員の選任及び評議員選任・解任委員会の招集について 議案第10号 定時評議員会招集について	12名	3名
令和3年 6月23日	議案第11号 会長及び副会長の選定について 議案第12号 常務理事の選定について	15名	3名
令和3年 12月2日	報告第2号 運営規程の一部改正について 議案第13号 特別養護老人ホーム平寿苑給食業務委託契約の期間延長について 議案第14号 評議員会招集について	13名	3名
令和4年 2月22日	報告第3号 発展・強化計画について 報告第4号 育児・介護休業等に関する規則の一部改正について 報告第5号 令和3年度介護保険事業所実地指導状況報告について 報告第6号 運営規程の一部改正について 報告第7号 会長及び常務理事の職務執行状況報告について 議案第15号 役員等の報酬及び費用弁償規程の一部改正(案)について 議案第16号 給与規程の一部改正(案)について 議案第17号 准職員給与規程の一部改正(案)について 議案第18号 臨時職員就業規則の一部改正(案)について 議案第19号 パート職員就業規則の一部改正(案)について 議案第20号 令和4年度役員等賠償補償の加入内容(案)について 議案第21号 令和3年度第2次補正予算(案)について 議案第22号 令和4年度事業計画(案)について 議案第23号 令和4年度収支予算(案)について 議案第24号 施設長の任免について 議案第25号 理事候補者の推薦について 議案第26号 評議員会招集について	12名	2名

【評議員会】

期 日	案 件	出席評議員数	出席監事数
令和3年 6月23日	議案第1号 定款の一部改正(案)について 議案第2号 たすけあい資金償還免除処理(案)について 議案第3号 令和2年度事業報告について 議案第4号 令和2年度決算報告について 議案第5号 令和3年度第1次補正予算(案)について 議案第6号 任期満了に伴う理事の選任について 議案第7号 任期満了に伴う監事の選任について	21名	3名
令和3年 12月10日	報告第1号 運営規程の一部改正について 報告第2号 特別養護老人ホーム平寿苑給食業務委託契約の 期間延長について	27名	
令和4年 3月3日	報告第3号 発展・強化計画について 報告第4号 育児・介護休業等に関する規則の一部改正につ いて 報告第5号 令和3年度介護保険事業所実地指導状況報告に ついて 報告第6号 運営規程の一部改正について 報告第7号 給与規程の一部改正について 報告第8号 准職員給与規程の一部改正について 報告第9号 臨時職員就業規則の一部改正について 報告第10号 パート職員就業規則の一部改正について 報告第11号 施設長の任免について 議案第8号 役員等の報酬及び費用弁償規程の一部改正(案) について 議案第9号 令和3年度第2次補正予算(案)について 議案第10号 令和4年度事業計画(案)について 議案第11号 令和4年度収支予算(案)について 議案第12号 理事の選任について	22名	

(2) 監 査

期 日	内 容	出席監事数
令和3年 4月16日 9月6日	監事会 ・決算監査内容等についての打合せ ・中間監査内容等についての打合せ	2名 3名
令和3年 5月20日	決算監査 ・令和2年度事業報告及び計算関係書類 等の監査	2名
令和3年 11月12日	中間監査 ・令和3年度上半期事業報告及び上半期 会計報告の監査	3名

(3) 正副会長会議

期 日	内 容	出席者
令和3年 5月31日	・理事会提出議案(決算関係、補正予算等)について	会長 副会長3名
令和3年 9月3日	・令和3年度横手市社会福祉大会について ・社協会長被表彰者選考について	会長 副会長2名
令和3年 11月24日	・理事会提出議案(平寿苑給食業務委託等)について	会長 副会長3名

令和 4 年 2 月 14 日	・理事会提出議案（事業計画、予算等）について	会長 副会長 3 名
-----------------	------------------------	---------------

(4) 総合企画部会

期 日	内 容	出席者
令和 3 年 9 月 3 日	・部会長、副部会長の選出について ・令和 3 年度介護保険事業実績状況について ・通所介護事業所利用者負担分食費の値上げ検討について	会長 委員 3 名
令和 4 年 1 月 31 日	・令和 4 年度事業計画（素案）について ・社協発展・強化計画策定進捗状況について （地域福祉部会、事業経営部会と合同開催）	会長 委員 4 名

(5) 地域福祉部会

期 日	内 容	出席者
令和 3 年 5 月 11 日	・令和 3 年度地域福祉事業について ・たすけあい資金の償還免除について	委員 5 名
令和 3 年 7 月 21 日	・部会長、副部会長の選出について ・令和 3 年度横手市社会福祉大会について ・令和 3 年度地域福祉事業計画について	委員 5 名
令和 4 年 1 月 31 日	・令和 4 年度事業計画（素案）について ・社協発展・強化計画策定進捗状況について （総合企画部会、事業経営部会と合同開催）	委員 5 名

(6) 事業経営部会

期 日	内 容	出席者
令和 3 年 4 月 22 日	・令和 2 年度介護保険事業実績について ・令和 3 年度介護報酬改定内容について	委員 5 名
令和 3 年 8 月 20 日	・部会長、副部会長の選出について ・令和 3 年度介護保険事業実績状況について ・通所介護事業所利用者負担分食費の値上げ検討について	委員 5 名
令和 4 年 1 月 31 日	・令和 4 年度事業計画（素案）について ・社協発展・強化計画策定進捗状況について （総合企画部会、地域福祉部会と合同開催）	委員 4 名

(7) 評議員選任解任委員会

期 日	内 容	出席者
令和 3 年 6 月 11 日	・評議員の選任について	委員 3 名 理事 2 名

(8) 苦情解決第三者委員会

期 日	内 容	出席者
令和 3 年 9 月 17 日	・令和 2 年度介護保険事業に関するご意見、相談苦情内容 と対応について	委員 5 名

(9) 所属長会議

期 日	内 容
令和 3 年 4 月 6 日	・法人運営に関する必要事項並びに地域福祉活動や介護保険事業等の現状と

5月6日・6月7日 7月6日・8月10日 9月7日・10月5日 11月9日・12月17日 令和4年2月8日 3月4日	課題等について、本部、各福祉センター・施設が共通認識のもとに検討及び連絡調整を行った。
---	---

(10) 税理士による巡回指導等

期 日	内 容	
令和3年 5月12日 ～令和4年 3月29日	12日間	・決算監査、本部及び施設等の巡回指導

(11) 会議関係

① 発展・強化計画策定プロジェクトチーム会議等

期 日	内 容	出席職員数
令和3年 4月6日	(班長会議同時開催) ・今後の発展・強化計画策定の進め方について	17名
令和3年 4月28日	・今後の発展・強化計画策定の具体的進め方について	17名
令和3年 5月25日	・今後の発展・強化計画策定の具体的進め方について	17名
令和3年 6月3日	(ワークショップ会議：2班) ・発展・強化計画のこれまでの経緯及び今後の方針、スケジュールについて	8名
令和3年 6月8日	(ワークショップ会議：5班) ・発展・強化計画のこれまでの経緯及び今後の方針、スケジュールについて	9名
令和3年 6月9日	(ワークショップ会議：3班) ・発展・強化計画のこれまでの経緯及び今後の方針、スケジュールについて	6名
令和3年 6月10日	・発展・強化計画体系案について	15名
令和3年 6月11日	(ワークショップ会議：1班) ・発展・強化計画のこれまでの経緯及び今後の方針、スケジュールについて	8名
令和3年 6月11日	(ワークショップ会議：4班) ・発展・強化計画のこれまでの経緯及び今後の方針、スケジュールについて	7名
令和3年 6月18日	(専門会議同時開催) ・発展・強化計画(素案)について ・中長期ビジョン、基本目標について	14名
令和3年 7月7日	(専門会議同時開催) ・発展・強化計画(素案)策定状況進捗状況の説明 ・重点施策、基本目標、取り組みの方向性(部門)について	25名
令和3年 7月12日	(専門会議：法人運営) ・重点施策、基本目標、取り組みの方向性(部門)について	7名

令和 3年 7月 14日	(専門会議：介護保険) ・重点施策、基本目標、取り組みの方向性（部門）について	10名
令和 3年 7月 15日	(専門会議：地域福祉) ・重点施策、基本目標、取り組みの方向性（部門）について	9名
令和 3年 7月 16日	(専門会議：地域福祉) ・重点施策、基本目標、取り組みの方向性（部門）について	9名
令和 3年 7月 28日	(ワークショップ会議：2班) ・発展・強化計画のこれまでの経緯及び今後の方針、スケジュールについて	6名
令和 3年 8月 3日	(専門会議：地域福祉) ・重点施策、基本目標、取り組みの方向性（部門）について	10名
令和 3年 9月 7日	・基本目標、方向性、具体的な取り組み（案）等について ・年次計画（案）について	17名
令和 3年 9月 17日	(ワークショップ会議：2班) ・重点施策ごとの基本目標や方向性、目指す到達点などを基に意見交換	10名
令和 3年 9月 24日	(ワークショップ会議：1班) ・重点施策ごとの基本目標や方向性、目指す到達点などを基に意見交換	10名
令和 3年 10月 5日	(ワークショップ会議：5班) ・重点施策ごとの基本目標や方向性、目指す到達点などを基に意見交換	10名
令和 3年 10月 6日	(ワークショップ会議：1班) ・重点施策ごとの基本目標や方向性、目指す到達点などを基に意見交換	8名
令和 3年 10月 8日	(ワークショップ会議：3班) ・重点施策ごとの基本目標や方向性、目指す到達点などを基に意見交換	9名
令和 3年 10月 8日	(ワークショップ会議：4班) ・重点施策ごとの基本目標や方向性、目指す到達点などを基に意見交換	8名
令和 3年 10月 21日	(ワークショップ会議：4班) ・重点施策ごとの基本目標や方向性、目指す到達点などを基に意見交換	7名
令和 3年 11月 4日	(ワークショップ会議：4班) ・重点施策ごとの基本目標や方向性、目指す到達点などを基に意見交換	8名
令和 3年 11月 9日	・素案について ・ワークショップ会議の感想等について	19名
令和 3年 12月 17日	・素案について	15名
令和 4年 3月 18日	・計画、概要版、評価シートについて	14名

②事業担当者会議（全体会議後、地域福祉・介護保険事業の各担当に分かれ協議）

期 日	内 容	出席職員数
令和 3年 4月 12日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業計画及び収支予算について ・横手市社協発展・強化計画策定について 	44名

③各事業所担当者会議

イ. 通所介護事業所実績検討会議（看護職員、レクリエーション担当者、厨房担当者会議含む）

期 日	内 容	出席職員数
令和 3年 4月 12日	<ul style="list-style-type: none"> ・稼働率の状況及び新規利用者の獲得について ・食材料費について 	6名
令和 3年 6月 17日	(厨房担当者会議) <ul style="list-style-type: none"> ・HACCPに沿った衛生管理について 	4名
令和 3年 7月 21日	<ul style="list-style-type: none"> ・介護報酬改定後の状況について ・実績の検討について 	11名
令和 3年 8月 19日	<ul style="list-style-type: none"> ・レク担当者会議開催に向けてのレクのあり方の検討 ・各事業所の状況について 	15名
令和 3年 9月 10日	(レクリエーション担当者会議) <ul style="list-style-type: none"> ・レク活動を行う意義について ・外出行事を行うにあたっての計画の立て方や進め方、感染予防について 	10名
令和 3年 10月 15日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度実地指導について ・お試しデイについて ・レク会議内容報告について ・上半期実績、状況報告について 	14名
令和 3年 11月 12日	(レクリエーション担当者会議) <ul style="list-style-type: none"> ・12月の行事について ・レクの現状の課題と今後のあり方について 	11名
令和 3年 12月 3日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度実地指導について ・レク会議の今後のあり方について ・お試しデイについて 	14名

ロ. 居宅介護支援事業所実績検討会議

期 日	内 容	出席職員数
令和 3年 4月 12日	<ul style="list-style-type: none"> ・法定研修について ・介護報酬改定内容の確認について 	6名
令和 3年 6月 16日	<ul style="list-style-type: none"> ・会長退任による事務作業、手続き等の確認について ・重要事項説明書（利用割合の説明）について ・タブレット端末使用での業務について ・各事業所からの状況報告、連絡事項等について 	6名
令和 3年 11月 2日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度実地指導報告について ・タブレット端末のお試し使用の状況と今後の導入の必要性及び来年度予算について ・各事業所からの状況報告、連絡事項等について 	5名
令和 4年 3月 1日	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度の事業所の体制について ・今年度の振り返りについて ・来年度にむけて ・特定事業所集中減算について ・各事業所からの状況報告、連絡事項等について 	6名

ハ. 特養事業担当者会議

期 日	内 容	出席職員数
令和 3 年 4 月 12 日	<ul style="list-style-type: none"> ・空床状況と今後の入居見通しについて ・物品購入や修繕工事への対応について ・介護報酬改定関係について ・新型コロナウイルス感染症対策及びワクチン接種関係について 	9 名

(12) 研修等出席状況（総務関係）

期 日	会議・研修名	参加職員数
令和 3 年 8 月 18 日	・クレーム対応研修	1 名
令和 3 年 8 月 26 日	・社協が実施する通所介護の経営を考える	1 名
令和 3 年 9 月 16 日	・脱ハンコ、契約業務の DX を推進する電子契約、電子印鑑の仕組みと活用例	2 名
令和 3 年 10 月 22 日	・令和 3 年度トラブル対応オンラインセミナー	1 名
令和 3 年 12 月 20 日	・令和 3 年度第 2 回福祉サービスに関わる苦情解決研修会	1 名
令和 4 年 2 月 10 日	・令和 3 年度福祉・介護事業所採用力アップセミナー	1 名

(13) 法人全体研修等出席状況

(階層別研修)

期 日	対象・研修テーマ	講 師	参加職員数
令和 3 年 8 月 16 日 17 日	4 等級対象 「キャリアパス対応生涯研修 (チームリーダー)」	東京聖新会向台町地域包括支援センター センター長 近藤 崇之 氏	1 名
令和 3 年 8 月 23 日 24 日	3 等級対象 「キャリアパス対応生涯研修 (中堅職員)」	大館市社会福祉事業団 法人本部 主幹 伊藤 政利 氏	1 名
令和 3 年 10 月 21 日 22 日	3 等級対象 「キャリアパス対応生涯研修 (中堅職員)」	大館市社会福祉事業団 法人本部 主幹 伊藤 政利 氏	2 名
令和 3 年 11 月 16 日 17 日	4 等級対象 「キャリアパス対応生涯研修 (チームリーダー)」	C&P, etc. 代表 尾崎 眞三 氏	1 名
令和 3 年 11 月 18 日 19 日	5 等級対象 「キャリアパス対応生涯研修 (管理職員)」	C&P, etc. 代表 尾崎 眞三 氏	1 名
令和 4 年 3 月 15 日 16 日	4 等級対象 「キャリアパス対応生涯研修 (チームリーダー)」	東京聖新会向台町地域包括支援センター センター長 近藤 崇之 氏	1 名

(14) 各種実習受入れ指導及び講師・職員派遣

(実習生受入れ)

大学、関係機関等の名称	実習生	受入内容	受入時期
○秋田県立湯沢翔北高等学校専攻科介護福祉科	3名	介護福祉士実習	・実習受入れについては関係機関の日程に合わせ調整
○日本赤十字秋田短期大学	1名		
○東北公益文科大学	1名	社会福祉士実習	
○東北福祉大学	3名		
○秋田県立横手清陵学院高等学校	1名	高校生インターンシップ	
○秋田県立雄物川高等学校	4名		
○秋田県立湯沢高等学校	2名	介護の職場体験	
○秋田県立増田高等学校	1名		
○秋田大学	2名	介護等の体験	
○ママファミ介護教室	1名	介護実務者研修	

(講師派遣)

関係機関等の名称	期 日	派遣職員数	内 容
○秋田県立増田高等学校	令和3年5月24日 5月31日 10月11日 11月8日	3名	介護職員初任者研修

(15) 指定管理施設

施設名	期 間
十文字町健康福祉センター 山内ほっとパレス「ゆうらく館」 大雄地域福祉センター	平成31年4月1日～令和6年3月31日

(15) 介護保険等事業（在宅部門：市受託事業含む）

【居宅介護支援事業所】

○介護保険

	横手		平寿苑		雄物川		西部	
	利用者数	一人あたり 担当件数	利用者数	一人あたり 担当件数	利用者数	一人あたり 担当件数	利用者数	一人あたり 担当件数
R3	2,242名	29.5件	2,208名	33.8件	2,777名	32.3件	2,304名	30.9件
R2	2,363名	31.4件	2,113名	34.0件	2,744名	32.1件	2,392名	31.3件
前年比	94.9%	93.9%	104.5%	99.4%	101.2%	100.6%	96.3%	98.7%
	山内		十文字		計			
	利用者数	一人あたり 担当件数	利用者数	一人あたり 担当件数	利用者数	一人あたり 担当件数		
R3	1,105名	28.7件	2,283名	30.4件	12,919名	31.1件		
R2	787名	31.7件	2,284名	30.5件	12,683名	31.8件		
前年比	140.4%	90.5%	100.0%	99.7%	101.9%	97.8%		

○介護予防ケアマネジメント

	横手	平寿苑	雄物川	西部	山内	十文字	計
	件数						
R3	591件	283件	494件	432件	374件	157件	2,331件
R2	434件	282件	423件	332件	268件	148件	1,887件
前年比	136.2%	100.4%	116.8%	130.1%	139.6%	106.1%	123.5%

○介護認定調査

	横手	平寿苑	雄物川	西部	山内	十文字	計
	件数						
R3	87件	78件	117件	71件	45件	73件	471件
R2	51件	26件	57件	56件	15件	30件	235件
前年比	170.6%	300.0%	205.3%	126.8%	300.0%	243.3%	200.4%

【訪問介護事業所】

○介護保険

	利用者数	回数
R3	2,759名	30,707件
R2	2,800名	34,381件
前年比	98.5%	89.3%

○居宅介護（障がい）

	利用者数	回数
R3	315名	3,716件
R2	362名	3,522件
前年比	87.0%	105.5%

○移動支援事業（市受託事業（障がい））

	利用者数	回数
R3	22名	39件
R2	25名	37件
前年比	88.0%	105.4%

○合計

	利用者数	回数
R3	3,096名	34,462件
R2	3,187名	37,940件
前年比	97.1%	90.8%

【訪問入浴介護事業所】

○介護保険

	利用者数	回数
R3	235名	994件
R2	260名	1,068件
前年比	90.4%	93.1%

○訪問入浴事業（市受託事業（障がい））

	利用者数	回数
R3	55名	284件
R2	48名	197件
前年比	114.6%	144.2%

○合計

	利用者数	回数	1日平均 利用者数
R3	290名	1,278件	4.9名
R2	308名	1,265件	4.9名
前年比	94.2%	101.0%	100.0%

【通所介護事業所】

○介護保険

	康寿館 (33名 7-8時間 月~土)		平寿苑 (28名 7-8時間 毎日)		雄風荘 (28名 6-7時間 月~土)		大雄 (20名 6-7時間 月~金)	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
R3	1,057名	7,376件	1,200名	8,565件	923名	6,578件	495名	4,365件
R2	1,034名	7,154件	1,244名	8,632件	923名	7,060件	486名	4,006件
前年比	102.2%	103.1%	96.5%	99.2%	100.0%	93.2%	101.9%	109.0%
	十文字 (30名 6-7時間 月~土)		計					
	利用者数	回数	利用者数	回数				
R3	1,079名	7,138件	4,754名	34,022件				
R2	1,145名	7,913件	4,832名	34,765件				
前年比	94.2%	90.2%	98.4%	97.9%				

○基準該当生活介護（障がい）

	康寿館 (33名 7-8時間 月~土)		平寿苑 (28名 7-8時間 毎日)		雄風荘 (28名 6-7時間 月~土)		大雄 (20名 6-7時間 月~金)	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
R3	97名	705件	—	—	—	—	—	—
R2	91名	669件	—	—	—	—	—	—
前年比	106.6%	105.4%	—	—	—	—	—	—
	十文字 (30名 6-7時間 月~土)		計					
	利用者数	回数	利用者数	回数				
R3	—	—	97名	705件				
R2	—	—	91名	669件				
前年比	—	—	106.6%	105.4%				

○障がい児者デイサービス事業（市受託事業（障がい））

	康寿館 (33名 7-8時間 月~土)		平寿苑 (28名 7-8時間 毎日)		雄風荘 (28名 6-7時間 月~土)		大雄 (20名 6-7時間 月~金)	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
R3	10名	28件	—	—	—	—	—	—
R2	13名	31件	—	—	—	—	—	—
前年比	76.9%	90.3%	—	—	—	—	—	—
	十文字 (30名 6-7時間 月~土)		計					
	利用者数	回数	利用者数	回数				
R3	—	—	10名	28件				
R2	—	—	13名	31件				
前年比	—	—	76.9%	90.3%				

○合計

	康寿館 (33名 7-8時間 月~土)				平寿苑 (28名 7-8時間 毎日)			
	利用者数	回数	1日平均	稼働率	利用者数	回数	1日平均	稼働率
R3	1,164名	8,109件	26.2名	84.4%	1,200名	8,565件	23.7名	84.7%
R2	1,138名	7,854件	25.3名	84.5%	1,244名	8,632件	23.9名	85.4%
前年比	102.3%	103.2%	103.6%	99.9%	96.5%	99.2%	99.2%	99.2%
	雄風荘 (28名 6-7時間 月~土)				大雄 (20名 6-7時間 月~金)			
	利用者数	回数	1日平均	稼働率	利用者数	回数	1日平均	稼働率
R3	923名	6,578件	21.2名	75.8%	495名	4,365件	16.9名	84.3%
R2	923名	7,060件	22.8名	81.3%	486名	4,006件	15.5名	77.3%
前年比	100.0%	93.2%	93.0%	93.2%	101.9%	109.0%	109.0%	109.1%
	十文字 (30名 6-7時間 月~土)				計			
	利用者数	回数	1日平均	稼働率	利用者数	回数	1日平均	稼働率
R3	1,079名	7,138件	23.0名	76.8%	4,861名	34,755件	22.4名	81.1%
R2	1,145名	7,913件	25.5名	85.1%	4,936名	35,465件	22.9名	83.3%
前年比	94.2%	90.2%	90.2%	90.2%	98.5%	98.0%	97.8%	97.4%

◆特別養護老人ホーム平寿苑 令和3年度稼働状況（利用実績）

特 養	特別養護老人ホーム平寿苑（定員50名）												3年度	2年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	46.8	46.4	45.3	45.8	46.5	47.8	48.8	48.7	47.6	47.6	49.4	49.2	47.5	47.0	101.1%
稼働率	93.7%	92.8%	90.7%	91.6%	93.0%	95.5%	97.6%	97.3%	95.2%	95.2%	98.8%	98.5%	95.0%	94.1%	101.0%
入院	42	49	84	48	22	21	14	8	1	12	0	0	301	169	178.1%
(1日平均)	1.4	1.6	2.8	1.5	0.7	0.7	0.5	0.3	0.0	0.4	0.0	0.0	0.8	0.5	160.0%
入 所	2	0	1	0	2	1	1	0	1	1	2	0	11	19	57.9%
退 所	2	0	1	1	1	0	1	1	1	1	0	1	10	20	50.0%

短 期	平寿苑短期入所（定員10名）												3年度	2年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	11.4	10.9	10.5	10.3	11.3	11.0	10.5	10.9	10.5	9.3	9.0	9.2	10.4	11.1	93.7%
稼働率	114.3%	109.4%	104.7%	102.9%	113.2%	109.7%	104.5%	108.7%	105.5%	92.9%	90.4%	91.6%	104.0%	110.9%	93.8%

◆特別養護老人ホーム雄水苑 令和3年度稼働状況（利用実績）

特 養	特別養護老人ホーム雄水苑（定員50名）												3年度	2年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	47.6	46.9	47.0	48.7	48.7	48.0	47.5	49.0	47.7	48.1	47.8	47.0	47.8	46.3	103.2%
稼働率	95.1%	93.9%	94.1%	97.5%	97.4%	95.9%	95.0%	98.0%	95.4%	96.3%	95.5%	94.0%	95.7%	92.6%	103.3%
入院	30	69	59	27	28	41	60	25	75	58	63	87	622	631	98.6%
(1日平均)	1.0	2.2	2.0	0.9	0.9	1.4	1.9	0.8	2.4	1.9	2.3	2.8	1.7	1.7	100.0%
入 所	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	6	14	42.9%
退 所	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	5	12	41.7%

特 養	特別養護老人ホーム雄水苑ユニット（定員30名）												3年度	2年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	26.7	28.0	29.4	29.0	29.0	28.9	29.1	29.1	29.4	30.0	28.8	27.9	28.8	29.3	98.3%
稼働率	88.9%	93.3%	98.1%	96.7%	96.7%	96.3%	97.1%	96.9%	97.8%	100.0%	96.1%	92.9%	95.9%	97.7%	98.2%
入院	26	15	9	31	18	26	27	21	0	0	0	14	187	126	148.4%
(1日平均)	0.9	0.5	0.3	1.0	0.6	0.9	0.9	0.7	0.0	0.0	0.0	0.5	0.5	0.3	166.7%
入 所	3	1	2	0	0	1	0	0	1	0	0	1	9	3	300.0%
退 所	2	1	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0	7	6	116.7%

短 期	雄水苑短期入所（定員8名）												3年度	2年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	7.6	7.9	7.5	7.5	7.5	8.2	9.1	8.3	8.5	7.8	7.6	6.3	7.8	8.3	94.0%
稼働率	94.6%	98.4%	94.2%	94.4%	93.5%	102.5%	114.1%	103.8%	106.0%	98.0%	95.1%	79.0%	97.8%	103.4%	94.6%

短 期	雄水苑ユニット短期入所（空床利用 入院除く）												3年度	2年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
延べ利用	24	0	0	2	31	7	0	0	0	0	4	31	99	37	267.6%

◆特別養護老人ホーム憩寿園 令和3年度稼働状況（利用実績）

特 養	特別養護老人ホーム憩寿園（定員58名）												3年度	2年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	56.0	57.3	56.3	54.9	57.4	53.6	55.0	56.7	57.0	55.5	57.5	57.5	56.2	55.8	100.7%
稼働率	96.5%	98.8%	97.1%	94.7%	98.9%	92.4%	94.9%	97.7%	98.2%	95.6%	99.1%	99.1%	96.9%	96.1%	100.8%
入院	0	6	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	278	7.2%
(1日平均)	0.0	0.2	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.8	12.5%
入 所	1	2	0	4	1	2	4	2	1	2	2	0	21	15	140.0%
退 所	1	0	4	1	3	3	2	1	2	2	0	1	20	17	117.6%

短 期	憩寿園短期入所（定員10名）												3年度	2年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	10.0	8.7	9.9	10.1	9.4	9.2	9.2	9.4	9.4	9.5	10.0	9.5	9.5	8.8	108.0%
稼働率	100.0%	87.4%	98.7%	101.3%	94.2%	91.7%	92.3%	93.7%	93.9%	95.2%	100.0%	95.5%	95.3%	88.5%	107.7%

■特別養護老人ホーム平寿苑 入所定員50名

【入所者男女・年齢構成・介護度構成】

令和4年3月末

入所者年齢構成 (3月末日現在)	人数	男	女
69歳以下	1	0	1
70～74歳	3	0	3
75～79歳	4	2	2
80～84歳	5	2	3
85～89歳	11	1	10
90～94歳	13	2	11
95～99歳	10	2	8
100歳以上	2	0	2
計	49	9	40
平均年齢	88.1	85.8	88.6

要介護度別	介護度	実人数	割合
	要介護1	1	2.1%
	要介護2	5	10.2%
	要介護3	8	16.3%
	要介護4	15	30.6%
	要介護5	20	40.8%
計	49	100.0%	
平均介護度		4.0	

■特別養護老人ホーム雄水苑グループ棟 入所定員50名

【入所者男女・年齢構成・介護度構成】

令和4年3月末

入所者年齢構成 (3月末日現在)	人数	男	女
69歳以下	4	3	1
70～74歳	1	1	0
75～79歳	2	1	1
80～84歳	6	3	3
85～89歳	13	4	9
90～94歳	13	1	12
95～99歳	9	1	8
100歳以上	1	0	1
計	49	14	35
平均年齢	86.4	78.9	89.3

要介護度別	介護度	実人数	割合
	要介護1	0	0.0%
	要介護2	0	0.0%
	要介護3	8	16.3%
	要介護4	21	42.9%
	要介護5	20	40.8%
計	49	100.0%	
平均介護度		4.1	

■特別養護老人ホーム雄水苑ユニット棟 入所定員30名

【入所者男女・年齢構成・介護度構成】

令和4年3月末

入所者年齢構成 (3月末日現在)	人数	男	女
69歳以下	0	0	0
70～74歳	0	0	0
75～79歳	0	0	0
80～84歳	6	2	4
85～89歳	7	3	4
90～94歳	6	0	6
95～99歳	7	1	6
100歳以上	3	1	2
計	29	7	22
平均年齢	89.3	88.3	89.7

要介護度別	介護度	実人数	割合
	要介護1	0	0.0%
	要介護2	0	0.0%
	要介護3	9	31.0%
	要介護4	9	31.0%
	要介護5	11	38.0%
計	29	100.0%	
平均介護度		4.2	

■特別養護老人ホーム憩寿園 入所定員 58名

【入所者男女・年齢構成・介護度構成】

令和4年3月末

入所者年齢構成 (3月末日現在)	人数	男	女
69歳以下	0	0	0
70～74歳	0	0	0
75～79歳	7	3	4
80～84歳	8	1	7
85～89歳	23	7	16
90～94歳	11	1	10
95～99歳	8	0	8
100歳以上	0	0	0
計	57	12	45
平均年齢	87.5	84.9	88.1

要介護度別	介護度	実人数	割合
	要介護1	0	0.0%
	要介護2	1	1.8%
	要介護3	10	17.5%
	要介護4	17	29.8%
	要介護5	29	50.9%
計	57	100.0%	
平均介護度		4.3	

□令和3年度 介護業務事故報告件数

事業所名		介護保険事業者 事故報告書 (様式1)	感染症報告書 (様式2)	アクシデント 報告書 (様式3)	軽微なケースに 係る事故報告書 (様式5)	ヒヤリハット	施設内事故	合計
機手福祉センター指定居宅介護支援事業所	R3	0件	0件	0件	0件	8件	0件	8件
	R2	0件	0件	0件	0件	0件		0件
平寿苑指定居宅介護支援事業所	R3	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	R2	0件	0件	0件	0件	0件		0件
雄物川福祉センター指定居宅介護支援事業所	R3	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	R2	0件	0件	0件	0件	0件		0件
西部指定居宅介護支援事業所	R3	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	R2	0件	0件	0件	0件	0件		0件
山内福祉センター指定居宅介護支援事業所	R3	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	R2	0件	0件	0件	0件	0件		0件
十文字福祉センター指定居宅介護支援事業所	R3	0件	0件	0件	0件	1件	0件	1件
	R2	0件	0件	0件	0件	0件		0件
居宅介護支援事業所 計	R3	0件	0件	0件	0件	9件	0件	9件
	R2	0件	0件	0件	0件	0件		0件
指定訪問介護事業所	R3	0件	0件	0件	0件	22件	20件	42件
	R2	0件	0件	0件	9件	14件		23件
指定訪問入浴介護事業所	R3	0件	0件	0件	2件	32件	0件	34件
	R2	0件	0件	1件	1件	3件		5件
康寿館指定通所介護事業所	R3	0件	0件	0件	2件	29件	3件	34件
	R2	0件	0件	0件	5件	13件		18件
平寿苑指定通所介護事業所	R3	1件	0件	0件	0件	19件	10件	30件
	R2	0件	0件	0件	1件	31件		32件
雄風荘指定通所介護事業所	R3	1件	0件	0件	2件	9件	6件	18件
	R2	0件	0件	0件	7件	11件		18件
大雄福祉センター指定通所介護事業所	R3	1件	0件	0件	0件	9件	4件	14件
	R2	0件	0件	0件	5件	2件		7件
十文字福祉センター指定通所介護事業所	R3	1件	0件	0件	4件	13件	0件	18件
	R2	1件	0件	0件	5件	8件		14件
通所介護事業所 計	R3	4件	0件	0件	8件	79件	23件	114件
	R2	1件	0件	0件	23件	65件		89件
平寿苑指定短期入所生活介護事業所	R3	1件	0件	0件	8件	29件	28件	66件
	R2	0件	0件	0件	5件	40件		45件
憩寿園指定短期入所生活介護事業所	R3	0件	0件	0件	7件	15件	33件	55件
	R2	0件	0件	0件	2件	13件		15件
雄水苑指定短期入所生活介護事業所	R3	0件	0件	0件	2件	7件	4件	13件
	R2	1件	0件	1件	5件	17件		24件
雄水苑ユニット指定短期入所生活介護事業所	R3	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	R2	0件	0件	0件	0件	0件		0件
短期入所生活介護事業所 計	R3	1件	0件	0件	17件	51件	65件	134件
	R2	1件	0件	1件	12件	70件		84件
特別養護老人ホーム平寿苑	R3	0件	0件	0件	27件	22件	57件	106件
	R2	0件	0件	0件	11件	27件		38件
特別養護老人ホーム憩寿園	R3	2件	0件	5件	21件	49件	139件	216件
	R2	3件	0件	11件	31件	37件		82件
特別養護老人ホーム雄水苑	R3	0件	0件	3件	22件	39件	23件	87件
	R2	0件	0件	2件	28件	86件		116件
特別養護老人ホーム雄水苑ユニット	R3	1件	1件	3件	20件	13件	12件	50件
	R2	0件	0件	4件	15件	39件		58件
特別養護老人ホーム 計	R3	3件	1件	11件	90件	123件	231件	459件
	R2	3件	0件	17件	85件	189件		294件
合計	R3	8件	1件	11件	117件	316件	339件	792件
	R2	5件	0件	19件	130件	341件		495件

■地域福祉関係

【専門委員会の開催】

広報委員会では、「社協だより・センターだより」に加えて、いきいきサロン参加者等に配布している「サロン通信」や各協議体で発行している各種発行物、また本会ホームページに対する講評及び今後の発行等に向けたご意見をいただいている。

資金貸付事業運営委員会では、コロナ禍の影響による特例貸付相談が多く、上半期中の相談及び申請・貸付実績等を確認していただくため、1回目の時期を下半期の開催に変更して行った。また、2回目の委員会では、委員の研修を兼ねて市内の相談事例等の紹介を行っている。

なお、委員の改選に伴い、両委員会において正副委員長を選出している。

◆広報委員会の開催

期日	内容	場所	参加者	参加者数
9月30日	委嘱状の交付、正副委員長の互選、広報紙の講評など	十文字ふれあい館	会長、委員	8
3月25日	広報紙及び各種発行物の講評、ホームページの講評など	大森地域局	委員	5

○前年度実績…開催回数：2回(9月、2月)、参加者延人数：13人

◆資金貸付事業運営委員会の開催

期日	内容	場所	参加者	参加者数
11月18日	委嘱状の交付、正副委員長の互選、資金貸付申請・償還状況及び今後の資金貸付事業に関する説明など	十文字ふれあい館	会長、委員	8
3月17日	資金貸付申請・償還状況の説明、研修「横手市内の対応・貸付事例について」など	横手卸センター	委員	7

○前年度実績…開催回数：2回(7月、3月)、参加者数：15人

【地域福祉推進事業】

1. 地域福祉活動推進事業

1) 福祉ネットワーク活動推進事業

「小ネットワーク会議」の開催について、コロナ禍や降雪状況などの影響により、当初の予定よりも少なくなった地域が多かった一方で、感染予防対策を講じることにより、前年度よりも多く開催することができた地域もあった。なお、会議では要援護世帯の状況や見守り・避難支援体制等の確認、地域の課題や各種課題に関する意見・情報交換などを行っており、コロナ禍によりつながりの希薄化が懸念される中で、非常に有意義な機会となった。

また、ネットワーク活動の充実・強化に向けて、職員がオンライン等により関係研修を受講しスキルアップにつなげたほか、他主催の会議等に参加し各機関・団体等との連携強化に務めた。

①福祉ネットワーク活動推進事業

◆小ネットワーク会議の開催

担当	会議名及び内容	回数	参加者	参加者 延人数
地域 福祉課 (横手)	小ネットワーク会議（9地区を対象に開催） ・小ネットワーク活動の説明、避難行動要支援者個別計画等策定事業の説明及び対象者の確認、災害時等の支援体制の確認、地域活動に関する情報交換など	9 (6～12月)	町内会関係者、交流センター関係者、民生委員、主任児童委員、福祉協力員、消防関係者、婦人会会長、子供会会長、サロン代表世話人・世話人、協議体関係者、親睦の会会長	57
	○前年度実績…開催回数：10回(8月、10～12月、3月/11地区)、参加者延人数：61人			
増 田	小ネットワーク会議（14地区を対象に開催） ・避難行動要支援者個別計画等策定事業の説明、要支援者世帯及び避難行動要支援者等の状況確認と見守り体制や今後の支援について情報交換、地域の支えあいや交流の場と地域課題の情報交換など	12 (5月、7～8月、11月、1月)	町内・自治・部落会長、民生委員、福祉協力員、避難行動要支援者名簿管理者、サロン代表世話人、老人クラブ会長、交番職員、在介相談員、市職員	56
	○前年度実績…開催回数：6回(8月、1～2月/17地区)、参加者延人数：28人			
平 鹿	小ネットワーク会議（10地区を対象に開催） ・一人暮らし及び高齢者等の状況把握、支え合いマップの更新作業、要援護者の見守り等の情報交換など	9 (2～3月)	町内・自治会長等、民生委員、福祉協力員、サロン世話人、婦人会会長、若妻会、消防団代表	44
	○前年度実績…開催回数：15回(7月、11～3月/21地区)、参加者延人数：98人			
雄物川	小ネットワーク会議（10地区を対象に開催） ・単身高齢者等の状況確認(支えあいマップの更新)、地域の危険箇所や空き家等の情報共有、災害時の避難支援及び防災情報等の情報共有や情報交換など	8 (6～7月、10～11月、1月)	部落・町内・自治会役員等、民生委員、福祉協力員、協議体構成員、サロン世話人、婦人会、漁業組合、老人クラブ、公民館長、交流センター長、除雪支援組織、消防団、危機管理指導者、学識経験者、市職員	62
	○前年度実績…開催回数：1回(11月/1地区)、参加者数：11人			
大 森	小ネットワーク会議（5地区を対象に開催） ・要支援者の状況及び地域防災の確認(住民支えあいマップの更新など)、情報交換や意見交換など	5 (11～12月)	町内会長・役員、民生委員、福祉協力員	21
	○前年度実績…開催回数：8回(7月、10月、12月、3月/9地区)、参加者延人数：26人			
十文字	小ネットワーク会議（4地区を対象に開催） ・要援護者世帯の状況確認及び情報交換、見守り体制の確認、避難行動要支援者個別計画等策定事業の説明など	5 (4～5月、11月)	民生委員、福祉協力員、ネットワーク協力員、町内・自治会長、消防団員、地域住民、市職員	53
	○前年度実績…開催回数：2回(10～11月/1地区)、参加者延人数：16人			

山内	小ネットワーク会議（11地区を対象に開催） ・住民支えあいマップの更新、要援護世帯の状況確認など	11 (9～11月)	区長、区関係者、民生委員、主任児童委員、福祉協力員、老人クラブ、協議体構成員、サロン代表世話人、消防団	84
	○前年度実績…開催回数：13回（9～11月／11地区）、参加者延人数：82人			
大雄	小ネットワーク会議（40地区を対象に開催） ・要援護者世帯や避難行動要支援者等の状況確認、地域の課題等の確認、住民支えあいマップの更新、地域の交流及び支えあい活動の情報交換、生活支援体制整備事業の説明など	21 (6～9月)	自治正副会長、民生委員、福祉協力員、ネット協力員、協議体構成員、サロン世話人、在介相談員、市職員	121
	○前年度実績…開催回数：20回（6～9月／40地区）、参加者延人数：122人			

◆ネットワーク活動関係事業・会議等の実施（各地域独自事業や個別ケア会議など）

担当	事業名及び内容	回数	参加者・対象者	参加者等延人数
地域福祉課 (横手)	横手地域主任児童委員との情報交換会 ・ヤングケアラーや子育て(困窮)世帯に関する情報交換など	1 (11月)	横手地域主任児童委員	13
	○前年度実績…未実施			
増田	要援護者台帳整備事業 ・民生委員に依頼し、期間中に新規単身高齢者14世帯を対象とした状況調査を行った。（民生委員11名に調査依頼）	1 (5～6月)	単身高齢者世帯	14 (調査対象者数)
	○前年度実績…実施回数：1回（7～9月）、対象世帯数：45人			
平鹿	個別ケア会議 ・単身高齢者世帯の今後の生活や施設入所等に関する協議を行った。	1 (7月)	日常生活自立支援事業専門員、ケアマネジャー、市職員	3
	○前年度実績…実施回数：7回（4～7月）、対象世帯数：31人			
大森	要支援者等の現況調査 ・コロナ禍の影響で小ネットワーク会議が中止となったため、民生委員と要支援者等の現況確認などを行った。	4 (1月)	民生委員	5
	○前年度実績…未実施			
十文字	福祉マップ整備事業 ・民生委員に要支援者等の情報を記載した担当地区の福祉マップを配布して更新を依頼し、23地区で更新した。（民生委員41名に調査依頼）	1 (4～5月)	要援護者世帯	23 (更新地区数)
	○前年度実績…開催回数：1回（5～6月、12月）、更新地区数：26地区			
	個別ケア会議 ・生活困窮者の今後の支援について協議を行った。	1 (9月)	民生委員	1
○前年度実績…未実施				
山内	住民支えあいマップ更新 ・コロナ禍の影響で小ネットワーク会議が中止となったため、民生委員や福祉協力員と住民支えあいマップを更新しながら、要支援世帯の現況確認などを行った。	2 (12月)	民生委員、福祉協力員	2
	○前年度実績…未実施			

◆他主催事業への協力

事業名・内容等
よこて市商工会女性部「ひなまつり弁当配布事業」への協力、横手市徘徊見守り講座への協力、町内会・自治会福祉活動への協力

②福祉ネットワーク活動強化事業

◆全社協・県社協関連研修会への参加（地域福祉事業関連）

研修会名	参加職員 延人数
コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修(基礎編・応用編)、コミュニティソーシャルワーク実践研究会研修会、地域福祉コーディネーターリーダー研修会、福祉教育推進セミナー	20

○前年度実績…参加職員延人数：18人

◆全社協・県社協関連会議への出席（地域福祉事業関連）

会議名	出席職員 延人数
子ども支援ネットワーク連絡会議、市町村社協地域福祉担当者情報交換会、市町村社協ふれあい安心電話担当者情報交換会、トータルケア推進会議	27

○前年度実績…実績無し

◆他主催研修会への参加及び会議等への出席（地域福祉事業関連）

主な会議等
各地区・圏域地域ケア会議、各地区民生児童委員協議会定例会、町内関係会議、横手市地域包括・在宅介護支援センター連絡協議会関係会議、在宅介護支援センター情報交換会、成年後見支援センター運営検討委員会、横手市自立支援協議会関係会議、高齢者福祉事業市民検討委員会、ボランティア団体主催会議・総会、コミュニティソーシャルワーク実践研究会幹事会・総会、横手市FM計画関係市民ワークショップなど

2) 福祉協力員活動推進事業

福祉協力員の改選に伴い、前期とほぼ同数の福祉協力員を新たに委嘱し、今年度から第6期福祉協力員体制がスタートしている。なお、地域内での見直しによりその地域に必要な人数で推薦いただいたところがある一方で、町内会が無い地域やなり手がいない、また委嘱後に体調不良等により退任されるなどの理由により福祉協力員が不在の地域もあった。関係者への働きかけ等により、新たに福祉協力員を推薦いただき、委嘱した地域もあったが、まだ欠員となっている地域もあり、福祉活動の実践を通じて人材の確保に努めていきたい。

なお、福祉協力員会活動では昨年度と同様にコロナ禍の影響を受け、各種会議や交流活動等の縮小・中止を余儀なくされている一方で、閉じこもりがちになっている高齢者世帯等を対象として、感染予防対策を講じながら訪問活動等を行っている協力員会が多かった。

①福祉協力員会活動の推進

◆協力員会事業実績

協力員会	協力員数	主な実施事業
横手北	30	監査、役員会、総会、友愛訪問活動事業
横手南	71	監査、連絡会長会議、役員会、総会、福祉協力員・南民生児童委員合同研修会、単身高齢者世帯調査、友愛訪問活動
横手朝倉	42	正副会長会議、監査、役員会、総会、地域情報交換会、新任福祉協力員・役員情報交換会、友愛訪問活動事業、見守り訪問活動
横手栄	48	監査、役員会、幹事会、一人暮らし高齢者世帯調査、友愛訪問活動、福祉協力員・民生児童委員合同研修会
横手旭	46	監査、役員会、高齢者宅友愛訪問ボランティア活動、防犯パトロール

横手境町	30	監査、役員会、総会、いきいきサロン代表世話人との情報交換会、福祉協力員会役員・民生児童委員情報交換会、福祉協力員・民生児童委員合同研修会
横手黒川	19	役員・事務局会議、監査、役員会、総会、民生委員・福祉協力員会役員意見交換会、友愛訪問活動
横手金沢	21	総会、福祉協力員・民生委員合同研修会、サツマイモ配布事業(苗植え、単身高齢者への声掛け及び配布)
増田	52	役員会、監査、各地区福祉協力員・民生児童委員合同連絡会、単身高齢者へ声掛け訪問、ふれあいの手紙事業、年末安心パトロール声かけ運動
平鹿	119	役員会、監査、冬期間ふれあい訪問事業
雄物川	70	連絡会長会議、監査、ふれあい安心パトロール事業
大森	89	役員会、監査、各地区連絡会総会、地区連絡会合同役員会、地区連絡会、安全・安心パトロール事業、友愛訪問活動、各地区地域支えあい活動情報交換会
十文字	117	役員会、監査、各地区連絡会役員会・監査、民生児童委員・福祉協力員合同連絡会議、単身高齢者訪問事業、ふれあい訪問事業
山内	50	役員会、監査、地区連絡会役員会議、各地区連絡会(会議)
大雄	52	役員会、正副会長会議、監査、歳末見守りネットワーク事業、単身高齢者訪問活動、福祉パトロール事業
合計	856	※協力員数は令和4年3月末現在。前年度末は862人。

◆社協が行う福祉協力員関係事業・会議等の実施

担当	事業名及び内容	回数	参加者	参加者数
地域福祉課(横手)	5地区(栄、旭、境町、黒川、金沢)福祉協力員会会長及び事務局会議 ・福祉協力員会事業の進め方等について ・意見情報交換など	1 (5月)	各地区会長・副会長・事務局	7

○前年度実績…開催回数：1回(5月)、参加者数：5人

②福祉協力員会運営委員会の開催

期日	内容	場所	参加者	参加者数
8月5日	正副会長の互選、福祉協力員活動に関する意見交換、避難行動要支援者個別計画等策定事業の説明など	横手卸センター	会長、運営委員、運営委員会前副会長	15

○前年度実績…開催回数：1回(5月)、参加者数：15人

2. ボランティア活動推進事業

1) ボランティア活動支援事業

ボランティアに関する相談対応や活動調整、活動に関する説明会や情報交換などを行うと共に、市内のボランティア活動者・団体に登録いただき、ボランティア情報の提供やホームページ等を活用した周知、ボランティア活動保険料の助成などを行った。

また、本会が主体となって運営していた「つどいの場」をボランティアとの協働運営に切り替えており、コロナ禍の影響により開催を見合わせた時期もあったものの、前年度よりも多くの方々に参加いただいている。

その他にもコロナ禍の影響を受けた事業があり、「ボランティア情報・意見交換会」では開催を中止して個別による事業説明やアンケート調査等に変更した地域があったほか、降雪期間の「除雪ボランティア活動」では市外及び学生のボランティアの受け入れを中止し、活動者が不足した場合は本会の職員で対応したケースもあった。

なお、「災害ボランティア活動研修会」は、当初計画していた内容の見直しにより上半期中の実施から12月に時期を変更し、市と連携しながら開催している。

①ボランティア活動啓発事業

◆ボランティア登録状況

登録者数	個人	団体		
	居住地(人数)	団体数	会員数	登録受付地域(団体数)
27	横手(14)、雄物川(4)、大森(4)、十文字(3)、大雄(1)、大仙市(1)	51	684	横手(25)、増田(1)、平鹿(4)、雄物川(4)、大森(6)、十文字(7)、大雄(4)

○前年度実績…個人登録者数：20人、登録団体数：54団体(844人)

◆ボランティア活動関係事業・会議の実施（各地域独自事業や活動者・団体会議など）

担当	会議名及び内容	回数	参加者・対象者	参加者・利用者数
地域福祉課(横手)	ボランティア活動に関する説明会 ・旧父ちゃんの楽校会員を対象とした今後の活動に関する説明及び意見交換など ○前年度実績…未実施	1 (4月)	旧父ちゃんの楽校会員(個人ボランティア)	5
	声の訪問ボランティア活動の推進 ・ボランティアとの協働による単身高齢者等へ電話での生活状況の確認や傾聴活動など ※令和3年度より協働事業として実施。(以前は協力事業)	161 (4~3月)	単身高齢者、不安を抱えている方、介護者など	13 (実利用者数)
	ボランティア団体連絡調整会議 ・活動再開に伴う会場及び周知方法の確認など ○前年度実績…実施回数：1回(6月)、参加者数：1人	1 (11月)	ボランティア団体代表	1
十文字	ボランティア団体連絡会議 ・ボランティア登録等に関する説明、コロナ禍における活動状況についての情報交換など ○前年度実績…未実施	1 (4月)	ボランティア団体代表	3

※コロナ禍の影響により、平鹿・大森・大雄地域で「ボランティア情報・意見交換会」を中止した。

◆活動調整・マッチング等の支援

事業名・内容等
個人ボランティアの活動調整、大雄地域ふれあい通り冬囲い外しボランティアのマッチング、除草ボランティア活動に関するマッチング、単身高齢者宅雪囲い設置ボランティアのマッチングなど

②除雪ボランティア事業

◆活動実績

地域	活動件数	実施対象世帯(延世帯数)	活動者延人数	活動者・団体名
横手	1	単身高齢者世帯(1)	4	東北電力(株)秋田県南営業所、東北電力ネットワーク(株)横手電力センター
増田	4	単身高齢者世帯(8)	39	増田中学校、東北電力(株)秋田県南営業所、東北電力ネットワーク(株)横手電力センター、県庁除雪ボランティア隊
平鹿	1	障がい者世帯(1)	5	県庁除雪ボランティア隊、個人ボランティア
雄物川	1	単身高齢者世帯(1)	3	県庁除雪ボランティア隊
山内	2	単身高齢者世帯(5)	27	東北電力(株)秋田県南営業所、東北電力ネットワーク(株)横手電力センター、横手市職員労働組合山内支部
合計	9	単身高齢者世帯(15)、障がい世帯(1)	78	

◆相談対応実績（雪下ろしに関する相談含む）

担当	相談件数	相談内容(件数) ※重複あり	相談世帯状況(世帯数)
地域福祉課(横手)	20	除雪(20)、業者斡旋(2)	単身高齢者世帯(17)、高齢者世帯(1)、障がい者世帯(2)
増田	20	除雪(20)	単身高齢者世帯(20)
平鹿	2	除雪(2)	高齢者世帯(1)、障がい者世帯(1)
雄物川	8	除雪(7)、雪下ろし(2)	単身高齢者世帯(8)
大森	3	除雪(2)、雪下ろし(2)、業者斡旋(3)	単身高齢者世帯(1)、高齢者世帯(1)、その他(1)
十文字	7	除雪(7)、雪下ろし(1)	単身高齢者世帯(7)
山内	7	除雪(7)	単身高齢者世帯(7)
大雄	5	除雪(3)、雪下ろし(3)	単身高齢者世帯(5)
合計	72	除雪(68)、雪下ろし(8)、業者斡旋(5)	単身高齢者世帯(65)、高齢者世帯(3)、障がい者世帯(3)、その他(1)

③災害ボランティア事業

◆災害ボランティア活動実践研修会の開催

期日	内容	場所	参加者	参加者数
12月18日	災害ボランティアセンターの運営などに関する講義、災害ボランティアセンター運営訓練(受付班、送り出し班)、災害ボランティアと専門職ボランティアの事前登録の募集案内など ※横手市災害ボランティアセンター運営者養成研修会として開催	市役所条里南庁舎	災害ボランティア事前登録者、専門職ボランティア事前登録者、民生委員、ボランティア団体会員、市職員など	18

◆災害ボランティア事前登録

個人		団体		
登録者数	居住地域(人数)	団体数	登録者数	団体種別(団体数)
5	横手(4)、大雄(1)	2	26	職域団体(2)

○前年度実績…個人登録者数：1人、登録団体数：無し

◆災害ボランティア関連研修会への参加

研修会名	参加職員延人数
災害ボランティアコーディネーターフォローアップ研修	2

○前年度実績…参加職員延人数：9人

④つどいの場運営事業

◆ふらっとカフェの開催

回数	内容	場所	参加者数		
			一般参加者	ボランティア	その他
10 (4~7月、 9~1月、3 月)	傾聴、アロマハンドマッサージ、弦楽器グループ演奏会、レクリエーション(脳トレ、塗り絵)、参加者同士の情報交換、研修(感染症対策、防災)など ※8月、2月はコロナ禍の影響により休止。	Y ² ふらざ	135	73	0

○前年度実績…開催回数：8回(7月、9~3月)、参加者延人数：115人(一般参加者68人、ボランティア47人)

◆大雄つどいの場「みんなのカフェ」の開催

回数	内容	場所	参加者数		
			一般参加者	ボランティア	その他
79 (4~1月)	会場の開放、レクリエーション、体操、創作活動、情報提供(コロナワクチン接種説明など)、相談対応など ※2月、3月はコロナ禍の影響により休止	大雄地域福祉センター	544	66	2

○前年度実績…開催回数：80回(6~3月)、参加者延人数：525人(一般参加者)

◆運営会議等の開催

会議名・内容	回数	場所	参加者	参加者数
ふらっとカフェ意見交換会 ・令和2年度開催状況の報告と振り返り、令和3年度の開催及び運営方法等に関する意見交換など	2 (4月、8月)	平鹿生涯学習センター	運営ボランティア	12
○前年度実績…開催回数：1回(6月)、参加者数：5人				
つどいの場「みんなのカフェ」意見交換会 ・令和3年度の振り返り、令和4年度の活動に向けた説明及び意見交換など	1 (3月)	大雄地域福祉センター	協力ボランティア	5
○前年度実績…開催回数：1回(3月)、参加者数：6人				

3. 生活相談事業

1) 困りごと相談事業

地域からの相談に各福祉センター及び地域福祉課が常時対応し、必要な支援や助言のほか、各種制度や関係機関へのつなぎなどを行った。相談内容としては、コロナ禍の影響による減収をはじめ、住家の老朽化や大雪被害、離職・転職、病気治療などに伴う生活費等の不足に関する内容が最も多かったが、中には滞納や債務が多く恒常的な生活困窮に陥っている世帯もあり、自立相談支援窓口とも連携しながら相談・支援対応を行った。
また、要援護者世帯への訪問活動や安否確認等を行うと共に、自宅内の片付け・清掃等の支援やワクチン接種に関する情報提供、各種サービスの申請代行などを行った地域もあった。

◆相談対応実績(資金貸付相談含む)

担当	相談対応件数			相談内容(件数) ※重複あり
	初回	継続	合計	
地域福祉課(横手)	154	29	183	健康(13)、住まい(23)、生活費(151)、債務(21)、仕事(53)、地域関係(3)、家族関係(3)、子育て(13)、介護(2)、障がい(3)、ひきこもり(2)、DV・虐待(1)、その他(9)
増田	23	4	27	健康(1)、住まい(2)、生活費(14)、仕事(1)、地域関係(3)、家族関係(1)、介護(6)、その他(4)

平鹿	20	5	25	健康(3)、住まい(6)、生活費(10)、債務(2)、仕事(2)、地域関係(4)、家族関係(3)、介護(2)、その他(3)
雄物川	20	8	28	健康(13)、住まい(6)、生活費(21)、債務(15)、仕事(15)、地域関係(8)、家族関係(14)、子育て(5)、介護(4)、障がい(2)、ひきこもり(1)、その他(5)
大森	6	0	6	住まい(3)、生活費(2)、債務(1)、家族関係(1)、子育て(1)、介護(1)
十文字	16	3	19	健康(2)、住まい(1)、生活費(12)、債務(1)、仕事(2)、地域関係(1)、家族関係(1)、子育て(2)、障がい(1)、ひきこもり(2)、その他(2)
山内	12	3	15	健康(1)、住まい(2)、生活費(12)、仕事(1)
大雄	22	7	29	健康(4)、住まい(4)、生活費(3)、仕事(1)、地域関係(12)、介護(5)、障がい(1)、その他(4)
合計	273	59	332	健康(37)、住まい(47)、生活費(225)、債務(40)、仕事(75)、地域関係(31)、家族関係(23)、子育て(21)、介護(20)、障がい(7)、ひきこもり(5)、DV・虐待(1)、その他(27)

○前年度実績…対応件数：405件

※上記の内、資金貸付相談対応実績

担当	相談対応件数			資金・相談種別 ※重複あり								
				生活福祉資金(通常)			生活福祉資金(特例)			たすけあい資金		
	初回	継続	合計	初回	継続	合計	初回	継続	合計	初回	継続	合計
地域福祉課(横手)	125	24	149	35	10	45	92	15	107	3	0	3
増田	11	2	13	3	0	3	8	2	10	0	0	0
平鹿	10	2	12	6	1	7	5	0	5	1	1	2
雄物川	13	3	16	5	0	5	8	3	11	0	0	0
大森	2	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0
十文字	9	1	10	4	1	5	4	1	5	0	0	0
山内	8	2	10	0	0	0	8	2	10	0	0	0
大雄	2	0	2	0	0	0	1	0	1	1	0	1
合計	180	34	214	55	12	67	126	23	149	5	1	6

○前年度実績…対応件数：275件

◆生活支援及び生活状況・安否確認等実績

担当	対応件数 ※重複あり				対象世帯(世帯数)	主な対応・支援内容
	生活支援	状況確認	その他	合計		
地域福祉課(横手)	7	8	0	15	単身高齢者(4)、障がい者(1)、困窮者(5)	自宅敷地内の除雪作業、単身高齢者や困窮世帯等の生活状況の確認、食料提供、生活に関する各種契約や配食サービスの申請代行など
増田	1	20	1	22	単身高齢者(20)、その他(1)	単身高齢者や認知症高齢者世帯の生活状況及び安否の確認、福祉サービスや介護申請の手続きの支援、ひきこもりの子が行方不明となった世帯の状況確認、市や町内関係者との高齢者訪問活動など

平鹿	2	5	0	7	単身高齢者(4)、障がい者(1)	単身高齢者世帯の生活状況及び安否の確認、単身高齢者世帯宅の雨漏り仮補修対応、電話の不具合の状況確認及び修繕作業、退院後の状況確認、防災ラジオの返却手続き代行など
雄物川	1	1	0	2	単身高齢者(1)	単身高齢者宅の清掃及び整理整頓など
大森	0	1	0	1	単身高齢者(1)	雪で小屋が倒壊した単身高齢者の安否確認など
十文字	1	0	0	1	単身高齢者(1)	電話サービスの手続き代行など
山内	1	23	0	24	単身高齢者(14)、高齢者(7)、要介護者(1)、その他(1)	声かけ訪問及び大雪に伴う家屋の被害確認、衣類の調達及び食品廃棄作業、不満を抱えている単身高齢者の傾聴など
大雄	1	74	3	78	単身高齢者(74)、高齢者(1)	単身高齢者世帯の生活状況及び安否の確認、注意喚起等の電話・訪問活動、不安のある単身高齢者等の生活状況等の確認及びその家族への連絡、コロナワクチン接種予定の確認、緊急搬送後の状況確認など
合計	14	132	4	150	単身高齢者(119)、高齢者(8)、障がい者(2)、要介護者(1)、困窮者(5)、その他(2)	

○前年度実績…対応件数：117件

2) 無料法律相談所開設事業

今年度より相談所の開設を毎月2回(昨年度は毎月3回)とし、住民からの相談に司法書士に対応していただいたほか、相談予約窓口を平鹿福祉センターから十文字福祉センターへ異動している。(令和4年度からは毎月1回、予約窓口を地域福祉課に変更して対応)
 なお、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、2月は担当する司法書士の事務所において、電話による相談対応を行った。

◆無料法律相談所の開設

月	開設日数	相談件数	相談内容(件数)	会場
4月	2	7	財産(5)、人権・法律(1)、事故(1)	Y ² ふらざ、大雄地域福祉センター
5月	2	7	債務(1)、財産(4)、相続(1)、人権・法律(1)	Y ² ふらざ、雄物川健康保健センター
6月	2	6	債務(1)、土地(1)、財産(1)、相続(1)、人権・法律(2)	Y ² ふらざ、大森コミュニティセンター
7月	2	7	土地(1)、財産(2)、相続(1)、離婚(1)、家族(1)、人権・法律(1)	Y ² ふらざ、十文字町健康福祉センター
8月	2	8	土地(1)、財産(3)、人権・法律(2)、医療(2)	横手卸センター、増田地域局
9月	2	4	債務(1)、財産(2)、相続(1)	横手卸センター、平鹿町ゆとり館
10月	2	1	財産(1)	横手卸センター、大雄地域福祉センター
11月	2	4	土地(1)、財産(1)、家族(1)、人権・法律(1)	横手卸センター、雄物川健康保健センター

12月	2	2	財産(1)、相続(1)	横手卸センター、大森コミュニティセンター
1月	2	1	財産(1)	横手卸センター、十文字町健康福祉センター
2月	2	8	債務(1)、土地(3)、財産(1)、離婚(1)、家族(1)、その他(1)	電話対応(司法書士事務所)
3月	2	4	財産(2)、家族(1)、人権・法律(1)	横手卸センター、平鹿町ゆとり館
合計	24	59	債務(4)、土地(7)、財産(24)、相続(5)、離婚(2)、家族(4)、人権・法律(9)、事故(1)、医療(2)、その他(1)	

○前年度実績…開設日数：36日、相談件数：88件

3) 車いす貸出事業

各世帯への一時的な支援としてのほか、市の事業や学校が行う福祉学習への貸し出しを行った。なお、その他の借入理由としてはワクチン接種や花見等の外出、病院からの退院時に使用するためであった。

また、他の備品(テント、発電機、プロジェクターなど)の貸し出しも行っており、貸出事業の統一化を図るため車いす単独での貸出事業は今年度で廃止とし、令和4年度からは他と同様の取り扱いにより貸し出しを継続することとしている。

◆貸出実績

担当	貸出件数	貸出台数	主な借用理由(件数) ※重複あり	貸出世帯・団体(世帯・団体数)
地域福祉課(横手)	16	29	病院・ケガ(6)、行事等(2)、福祉学習(6)、その他(2)	一般世帯(6)、高齢者世帯(2)、学校(6)、官公庁(2)
増田	17	17	病院・ケガ(12)、一時帰宅(2)、福祉学習(1)、その他(2)	一般世帯(4)、高齢者世帯(4)、障がい者世帯(8)、学校(1)
平鹿	4	4	一時帰宅(1)、行事等(1)、福祉学習(1)、その他(1)	一般世帯(1)、高齢者世帯(1)、学校(2)
雄物川	18	19	病院・ケガ(14)、一時帰宅(1)、福祉学習(3)	一般世帯(15)、学校(3)
大森	3	3	病気・ケガ(1)、一時帰宅(1)、その他(1)	高齢者世帯(3)
十文字	15	15	一時帰宅(5)、その他(10)	一般世帯(10)、高齢者世帯(5)
山内	3	3	行事等(2)、その他(1)	一般世帯(1)、官公庁(2)
大雄	8	12	福祉学習(1)、その他(7)	一般世帯(4)、学校(1)、官公庁(3)
合計	84	102	病気・ケガ(33)、行事等(5)、一時帰宅(10)、福祉学習(12)、その他(24)	一般世帯(41)、高齢者世帯(15)、障がい者世帯(8)、学校(13)、官公庁(7)

○前年度実績…貸出件数：68件、貸出台数：73台

4) たすけあい資金貸付事業

生活費等の不足により、たすけあい資金の申請を検討した相談もあったが、より貸付額の多い生活福祉資金での対応のほか、相談者の都合により申請直前で取り下げたケースもあり、申請・貸付は行っていない。

一方の償還状況は、引き続き滞納が多い状況(27件が現在償還中ですべてが滞納状態)にあるものの、償還が完了した世帯(1件)や償還指導により定期的な償還につながった世帯もあり、今後も貸付世帯の状況を確認しながら、償還の依頼や状況によっては償還免除手続きを進めていきたい。

①たすけあい資金貸付・償還事務

◆資金貸付状況

※貸付実績無し

○前年度実績…貸付実績無し

4. 社協活動啓発事業

1) 広報啓発事業

社協だよりを4回発行し、地域の福祉情報のほか、今年度の事業計画や予算の報告、役員等の改選に伴う新体制の紹介、福祉功労者等の掲載などを行った。なお、世帯数の減少等に伴って必要な配布部数も減少し、発行部数が昨年度より500部少なくなっている。

また、雄物川地域ではセンターの紹介を中心とした独自のチラシを作成し、地域内全戸に配布している。

①社協だよりの発行

発行日	発行部数	掲載内容
5月15日	33,000	第75号 ・令和3年度取り組み方針及び予算、ネットワーク活動の紹介、寄付金活用の報告、地域や施設等の活動の紹介、お知らせ、善意、福祉教育推進校の紹介、事業所の紹介
7月15日	33,000	第76号 ・会長あいさつ、役職員組織体制報告、社協会員募集、令和2年度社協事業及び決算報告、お知らせ、善意、地域や施設等の活動紹介
10月15日	33,000	第77号 ・横手市共同募金委員会からのお知らせ、地域や施設等の活動紹介、お知らせ、善意、福祉活動団体の紹介、事業所の紹介
1月15日	33,000	第78号 ・横手市社会福祉功労者等表彰式、地域や施設等の活動紹介、お知らせ、善意、福祉教育活動推進校の紹介、事業所の紹介

○前年度実績…発行回数：6回(5月/臨時号含む2回、7月、10月、2月、3月。発行部数は各回33,500部)

◆チラシやパンフレット等による社協・福祉センターの広報活動

担当	発行回数	発行部数	内容
雄物川	1 (5月)	2,900	「雄物川福祉センターだより」を発行し、雄物川地域内全戸に配布した。職員紹介、各事業(地域福祉事業、居宅介護支援事業、通所介護事業)の紹介。
○前年度実績…発行回数：1回(5月。発行部数は2,900部)			

2) 福祉活動評価事業

「第3次横手市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の推進にあたり、計画推進委員会を市と共催し、計画初年度における推進状況の自己評価結果を示して意見をいただいたほか、各委員の取り組み状況等に関する情報交換を行った。

また、事業評価検討会議では、社協発展・強化計画の策定に関連して各地域共通のテーマによる意見交換を行うこととし、策定の進捗状況を踏まえ、時期を当初計画から変更して開催している。なお、意見交換の結果については、今後の計画推進に反映していくこととしている。

①社協事業評価検討会議の開催

担当	内容	回数	参加者	参加者数
横手	横手福祉センター介護保険事業実績の報告、説明「横手市社協発展・強化計画」、意見交換「地域との連携強化」	1 (12月)	理事、監事、評議員	6
	○前年度実績…開催回数：1回(12月)、参加者数：6人			
増田	令和3年度(4～11月)事業実績報告及び評価及び検討、意見交換会「地域との連携強化を図るためにはどうすればいいか」	1 (12月)	理事(民児協会長)、評議員、福祉協力員会長、在介相談員、介護保険事業所職員、市職員	6
	○前年度実績…開催回数：1回(12月)、参加者数：9人			
平鹿	説明「地域福祉関係事業並びに特養平寿苑実績報告、質疑応答」、意見交換「地域との連携強化を図るためには」	1 (12月)	理事、評議員、民協会長、福祉協力員会長、協議体推進員、市職員	12
	○前年度実績…開催回数：1回(12月)、参加者数：8人			
雄物川	事業の現況報告、意見交換(社協「連携・協働の場」としての役割、地域との協働による事業展開について)	1 (1月)	理事、評議員、福祉協力員会長	6
	○前年度実績…開催回数：1回(12月)、参加者数：6人			
大森	説明「地域福祉関係事業及び居宅介護支援事業、大森病院売店事業(質疑応答)」、意見交換「横手市社協発展・強化計画」	1 (12月)	理事、評議員、福祉協力員会長	5
	○前年度実績…開催回数：1回(12月)、参加者数：3人			
十文字	説明「令和3年度事業実績報告」、意見交換「社協発展・強化計画について」	1 (12月)	理事、評議員、市職員	6
	○前年度実績…開催回数：1回(12月)、参加者数：6人			
山内	意見交換「社協が連携・強化の場としての役割を發揮し、地域との協働による事業展開をしていくためにはどうしたらいいか」	1 (1月)	理事、評議員、協議体推進員、市職員	7
	○前年度実績…開催回数：1回(12月)、参加者数：5人			
大雄	協議「横手市社協発展・強化計画について」、質疑応答	1 (1月)	理事、評議員、市職員	6
	○前年度実績…開催回数：1回(12月)、参加者数：8人			

②地域福祉活動計画推進事業

◆横手市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の開催

期日	内容	場所	参加者	参加者数
7月29日	推進委員会の役割及び計画概要に関する説明、計画推進状況に対する自己評価結果の報告、計画に関する意見交換など	市役所本庁舎	推進委員、市職員	14

○前年度実績…実施回数：1回(10月)、参加者数：15人

3) 社協会員募集事業

コロナ禍の影響を踏まえて会員募集強調期間(例年7～9月)は設けずに実施し、募集開始時期が前年度よりも早かったこともあって上半期実績は前年度を上回った地域が多かったが、最終的には件数及び会費額が全体的に減少しており、3年連続の減少及び過去最低の実績となった。こうした状況を踏まえ、社協発展・強化計画の中に会員制度自体を含む本事業の見直しを行うこととしている。
また、例年開催している会員募集説明会はコロナ禍の影響で未開催の地域もあり、関係資料を配付しながら説明等を行っている。

◆社協会員加入・会費実績①

地域	会員区分別内訳			合計	前年度実績	前年度比
	一般会員	賛助会員	特別会員			
横手	8,438件	163件	156件	8,757件	9,010件	-253件 (97.2%)
	4,242,130円	210,000円	535,000円	4,987,130円	5,051,362円	-64,232円 (98.7%)
増田	2,086件	19件	41件	2,146件	2,150件	-4件 (99.8%)
	1,427,400円	21,000円	109,000円	1,557,400円	1,556,800円	600円 (100.0%)
平鹿	3,092件	286件	48件	3,426件	3,476件	-50件 (98.6%)
	1,936,450円	291,000円	154,000円	2,381,450円	2,413,900円	-32,450円 (98.7%)
雄物川	2,470件	103件	31件	2,604件	2,596件	8件 (100.3%)
	1,720,800円	106,800円	103,000円	1,930,600円	1,901,500円	29,100円 (101.5%)
大森	1,334件	270件	43件	1,647件	1,666件	-19件 (98.9%)
	927,800円	272,000円	89,000円	1,288,800円	1,305,100円	-16,300円 (98.8%)
十文字	3,438件	139件	64件	3,641件	3,640件	1件 (100.0%)
	2,213,450円	143,000円	151,000円	2,507,450円	2,486,300円	21,150円 (100.9%)
山内	883件	60件	39件	982件	999件	-17件 (98.3%)
	618,100円	60,700円	119,000円	797,800円	817,100円	-19,300円 (97.6%)
大雄	1,119件	163件	49件	1,331件	1,338件	-7件 (99.5%)
	783,300円	165,000円	142,000円	1,090,300円	1,093,900円	-3,600円 (99.7%)
合計	22,860件	1,203件	471件	24,534件	24,875件	-341件 (98.6%)
	13,869,430円	1,269,500円	1,402,000円	16,540,930円	16,625,962円	-85,032円 (99.5%)
前年度実績	23,140件	1,260件	475件			
前年度比	13,945,920円	1,316,042円	1,364,000円			
	-280件 (98.8%)	-57件 (95.5%)	-4件 (99.2%)			
	-76,490円 (99.5%)	-46,542円 (96.5%)	38,000円 (102.8%)			

◆説明会の開催

担当	内容	回数	参加者	参加者延人数
地域福祉課(横手)	社協会員募集事業の説明、資材等の配付 ※各地区福祉協力員会の総会等、または終了後に開催 ○前年度実績…開催回数：6回(6月)、参加者延人数：112人	8 (6月)	福祉協力員、民生委員	128
平鹿	社協会員募集事業の説明、資材等の配付 ○前年度実績…開催回数：1回(6月)、参加者数：38人	1 (6月)	福祉協力員	43
雄物川	社協会員募集事業の説明、資材等の配付 ○前年度同期実績…未実施	1 (6月)	福祉協力員	70
大森	社協会員募集の説明 ※各地区連絡総会で開催 ○前年度実績…未実施	4 (6月)	福祉協力員	28

4) 社会福祉大会開催事業

コロナ禍の影響を踏まえて、昨年に引き続いて大々的な大会としての開催は中止としたが、地域で献身的に活動されている方々や団体等に対して敬意を表するため、市との共催により社会福祉功労者等に対する表彰式に替えて開催した。
なお、秋田県社会福祉大会も昨年に引き続いて中止となり、被表彰者の代表のみが参加する表彰式として開催されている。

◆横手市社会福祉大会の開催

※「横手市社会福祉功労者等表彰式」として開催

期日	内容	場所	参加者	参加者数
11月19日	表彰状授与(横手市社会福祉協議会会長表彰、横手市長感謝状)、被表彰者代表謝辞など	市役所条里南庁舎	被表彰者、市長、会長、市職員	51

○前年度実績…未実施

5. 福祉団体支援事業

1) 福祉団体支援事業

市内の4つの福祉団体(連合会組織及び各支部組織)の事務支援を行っているが、前年度に引き続いて各団体ともコロナ禍の影響を受け、事業の中止や縮小等が多かった。また、6つの福祉団体に助成金を交付したが、事業の実施状況や繰越金などを踏まえて、前年度よりも減額となった団体や交付申請をしなかった団体もある。

①福祉団体事務の支援

事務支援団体
横手市老人クラブ連合会並びに各地域老人クラブ連合会、横手市身体障害者福祉協会連合会並びに各地区身体障害者福祉協会、横手市遺族連合会並びに各支部遺族会、横手市手をつなぐ育成会

②福祉団体助成金の交付

◆助成金交付実績

交付金額合計	交付団体(交付金額)
867,000円	横手市身体障害者福祉協会連合会(347,000円)、横手市遺族連合会(114,000円)、横手市手をつなぐ育成会(47,000円)、横手地区保護司会(212,000円)、横手市母子寡婦福祉連合会(139,000円)、横手平鹿手話研究会(8,000円)

○前年度実績…交付金額合計：932,000円、交付団体：7団体

【共同募金配分金事業】

1. 福祉のまちづくり事業

1) いきいきサロン事業

引き続きコロナ禍の影響はあるものの、感染予防対策を講じながらサロン活動が行われており、交流機会が減っている中で貴重な地域の集いの場となっている。なお、前年度に開催できずに繰越額が多いサロンもあったため、状況を確認した上で助成金目安額を提示し、必要な額を申請していただいた。(助成金を申請せずサロン活動を行っている地域もある)

サロンの状況は、新規立ち上げが4サロン、休止から再開が1サロンあった一方で、世話人の不在や運営負担等の理由で4サロン(内、2サロンが前年度休止)が解散、1サロンが休止しているが、解散後も自分たちのペースで交流活動を続けていく地域もある。(お試しサロンの実績はなし)

なお、コロナ禍の影響で「いきいきサロン(代表)世話人会議」を中止した地域も多く、その代替えとして個別に次年度の申請等に関する説明などを行った。同じく影響を受けた「いきいきサロン世話人研修会」は、秋から冬に時期を変更して行うこととし、内容も研修からコロナ禍での開催に苦慮されている世話人のリフレッシュや意見交換等を目的としたものに変更している。

①いきいきサロン活動の支援

◆いきいきサロン実施状況(助成金申請または実施しているサロン)

地域	サロン数	実施地区またはサロン名
横手	55	堂の前、中里、婦気、安田原下町、南町二区、朝日が丘、上真山、鶴巻、水上地区、馬場崎、稗巻・牛柳、化石、上境、寺村、根小屋、三貫堰、十二牲、余目、新北、下根田、田町、上和野・鶴巻田、荒町・川目、下和野・百万刈、新南、平城、立館石、根田川、百落黒落、鶴谷地一区、安本、南町一区、本郷町、安田原上丁、寺内、上猪岡、中村、朝倉関根、朝倉町碓、三本柳、山崎、塚堀、八丁地区、新中、杉沢、表前郷、鬼嵐、持田、中猪岡、大上境、ふるさと(関合・馬場・荒田・八気・日向)、本町、中山町(横山町・南町)、大屋新町、さくら(福島・田中・二本柳・川原・悪戸)
増田	11	四ツ谷、戸波、関ノ口、一本柳、上町、縫殿、新町、ホワイトベアーズ(熊淵)、本町、亀田(平真・沢口・樋場・半助村・亀田・下夕町・在城)、平和通
平鹿	16	田ノ植、下醍醐、田中、石成、新町、砂子田、朴田、林崎、沼下、宿館、新平川、豊前、なかまち(仲町)、六日町、高畑、沖田、野田
雄物川	12	旭町、薄井、大沢、大沢二班、上大見内、又兵衛、新城小出、東里、沼館、三ツ屋、下西野、南形
大森	10	本郷、五日町、前田、板井田、昼川、川西、十日町、末野、松田、上村
十文字	10	西上町、西原、学校通り、川前・中島、真角、二ツ橋、古内・石川原、仁井田、羽場、上仁井田
山内	10	上平野沢、土淵、軽井沢、黒沢、駅前、小松川、大沢、南郷、筏、松沢・甲
大雄	15	八柏、上田村、にこにこ(耳取・佐加里・折橋)、田村、四丁内(上丁・西丁・宮丁・中島)、四ツ屋、乗阿気、一ノ関・向・桜森(一ノ関・向・桜森・柏木・鍛冶村)、大慈寺谷地、精兵村、東部(根田谷地・潤井野・下根田谷地)、福島、東西桜森、スマイル狐塚、おもいやり(槻木団地)
その他	2	あろまどろっぷ(アロマによる介護予防活動など)、ふれあい広場さくらんぼ(子育てサロン活動など)
合計	141	○前年度実績…139サロン(横手:56、増田:11、平鹿:17、雄物川:10、大森:10、十文字:10、山内:9、大雄:15、その他:1)

◆いきいきサロン通信の発行

発行日	掲載内容
8月30日	冷えによる体調不良の予防方法の紹介(冷えと体調不良の関係性、冷えから身を守るポイント、温活・疲労回復レシピ)
2月22日	認知症予防を目的とした生活改善や脳トレ

3月28日	いきいきサロン世話人さんの“つどい”の報告及び情報提供
-------	-----------------------------

○前年度実績…発行回数：4回(5月、12月、2月、3月)

②いきいきサロン関係会議の開催

担当	会議名及び内容	回数	参加者	参加者 延人数
増田	いきいきサロン世話人会議 ・実績報告並びに来年度の助成金申請関係の説明、情報交換など	1 (3月)	代表世話人、世話人	8
	○前年度実績…実施回数：1回(2月)、参加者延人数：20人			
大森	いきいきサロン座談会(4サロンを対象に開催) ・地域福祉事業及び介護保険等の説明、情報交換及び意見交換など	5 (5月、9～10月)	サロン参加者、市職員	46
	○前年度実績…実施回数：1回(3月)、参加者延人数：9人			

※コロナ禍の影響により、増田以外の地域で「いきいきサロン(代表)世話人会議」を中止した。

③いきいきサロン世話人研修会の開催

期日	事業名及び内容	会場・地域など	参加者・対象者	参加者・ 対象者数
12月22日	いきいきサロン世話人さんの“つどい”① ・レクリエーション体験(ランプシェードづくり)、情報交換「うちのサロンの自慢したいこと」	Y ² ぶらざ	サロン世話人、協議体推進員	29
12月23日	いきいきサロン世話人さんの“つどい”② ・レクリエーション体験(ランプシェードづくり)、情報交換「うちのサロンの自慢したいこと」	雄物川コミュニティセンター	サロン世話人、理事	25
1月11日	いきいきサロン世話人さんの“つどい”③ ・レクリエーション体験(ランプシェードづくり)、情報交換「うちのサロンの自慢したいこと」	平鹿生涯学習センター	サロン世話人、評議員	18
1月16日	いきいきサロン世話人さんの“つどい”④ ・レクリエーション体験(ランプシェードづくり)、情報交換「うちのサロンの自慢したいこと」	平鹿生涯学習センター	サロン世話人、理事、評議員、協議体推進員	13

○前年度実績…未実施

2. 福祉教育活動推進事業

1) 福祉教育活動推進支援事業

福祉教育活動推進校数が前年度より減少しているが、これは十文字の小学校4校(前年度は全校が推進校)が1校に統廃合したためであり、今年度は新規に2校を推進校として指定していることから、実際には推進校が増えている。
市内の各学校及び校長会・教頭会で情報提供や支援内容の説明などを行うと共に、福祉に関する講話や講座の講師またはその調整、各センター・課の職員の協働による疑似体験指導など、学校の福祉教育活動を支援した。

◆福祉教育活動推進校の指定及び活動支援

地域	推進校数	推進校名			
		小学校	中学校	高校	特別支援学校
横手	12	横手南、朝倉、旭、栄、横手北	横手南、横手北、横手清陵学院(中学校)	横手高校定時制課程、横手城南、横手清陵学院(高校)	横手支援学校

増田	3	増田	増田	増田	
平鹿	2	浅舞	平鹿		
雄物川	2	雄物川		雄物川	
大森	1	大森			
十文字	2	十文字	十文字		
山内	1	山内			
大雄	2	大雄	横手明峰		
合計	25	12	7	5	1

○前年度実績…推進校数：26校(小学校：15校、中学校：6校、高校：4校、特別支援学校：1校)

◆学校が行う福祉教育活動等への支援（訪問・受け入れ等による支援）

学校名	支援(指導、調整、講師派遣等)を行った主な活動
横手南小学校	視覚障がい者疑似体験、聴覚障がいに関する講話及び体験、車いすに関する講話及び体験など
朝倉小学校	認知症サポーター養成講座、点字に関する講話及び体験、障がい者の生活等に関する講話、手話体験、ボッチャ体験など
旭小学校	認知症サポーター養成講座、障がい者の生活等に関する講話、点字体験、車いす体験、グラウンドゴルフ体験など
栄小学校	高齢者体験、車いす体験など
横手北小学校	障がい者の生活等に関する講話、点字・手話体験、車いす体験など
横手南中学校	高齢者疑似体験、高齢者の暮らしに関する講話、地域ニーズ及びボランティア活動に関する講話など
横手高校定時制課程	学校敷地内及び福祉施設内でのミニかまくらづくりなど
横手城南高校	単身高齢者世帯やサロン参加者等への寒中見舞い送付など
増田小学校	聴覚障がい者の日常に関する体験と講話、児童が作成したミニ梵天の高齢者施設への配分など
増田高校	生徒と山内ゆうらく館利用者による植替え作業（あさがおプロジェクト普及活動）
醍醐小学校	視覚障がい者疑似体験、車いす体験、認知症サポーター養成講座など
吉田小学校	車いす体験、高齢者疑似体験、認知症サポーター養成講座など
雄物川高校	認知症サポーター養成講座、地域探究活動など
雄物川小学校	高齢者疑似体験、車いす体験、視覚障がい体験、単身高齢者世帯への年賀状送付など
大森小学校	車いす体験、視覚障がい体験など
十文字小学校	車いす体験など

2) 福祉出前事業

公民館からの要請に応じて、本会のキャラバン・メイトが講師となり、認知症サポーター養成講座を開催した。

期日	内容	地域・団体 ・企業名など	参加者・対象者	参加者・ 対象者数
5月28日	認知症サポーター養成講座	あさくら館主催 元気アップ講座	地域住民、あさくら 館職員	21

○前年度実績…開催回数：1回(7月)、参加者数：20人

3. 共同募金運動啓発事業

1) 共同募金委員会事務事業

横手市共同募金委員会及び各地区の事務局を担当し、各種会議の開催や火災により被災した世帯への見舞金の交付、大規模災害の発生に伴う義援金の募集などを行った。
また、10月1日からスタートする「赤い羽根共同募金運動」の推進にあたり、実施に向けた資材等の準備や募金ボランティアへの説明、企業等への協力依頼などを行ったほか、運動期間中は募金の集金・集計業務などを行っている。

◆関係会議の開催及び関係事業の実施

内容
横手市共同募金委員会の運営(監査の実施、正副会長会議・運営委員会の開催、助成計画及び福祉活動応援事業の審査など)、災害緊急見舞金の交付事務(申請、交付など)、赤い羽根共同募金運動の準備・実施(運動の実施、運動資材等の準備及び配付、運動に関する説明)など

【市受託事業】

1. 生活困窮者自立相談支援事業

1) 横手市自立相談支援窓口の開設

今年度より市役所本庁舎1階の窓口の名称を「自立相談支援窓口」に変え、職員4名が住民や関係機関等からの相談に対応し、生活や家計、就職等に関する助言・指導、食糧支援、住居確保給付金の申請対応などを行っている。また、生活福祉資金特例貸付申請者からの相談対応や状況確認なども行っており、コロナ禍における各種対応・支援も行った。
また、新たに引きこもりの方などを対象とした居場所を開設し、軽作業などを通じて社会参加や自立意欲の向上に向けた支援を行っている。

◆相談・支援実績

相談者 実人数	相談内容(件数) ※重複あり	初回対応結果 (件数)	主な支援実績 (件数)
229	病気・健康・障がい(73)、住まい(71)、収入・生活費(190)、家賃・ローン(57)、税金・公共料金(62)、債務(35)、仕事探し・就職(64)、仕事上の不安・トラブル(17)、地域(5)、家族(36)、子育て(5)、介護(23)、ひきこもり・不登校(17)、DV・虐待(4)、食べるものがない(23)、その他(9)	情報提供・相談対応のみ(95)、他制度・専門機関へつなぐ(111)、プラン策定への本人の同意に向けた取り組み(22)、プランの策定(1)	家計改善支援(117)、就労支援(14)、食糧支援(53)

○前年度実績…相談者実人数：269人

◆居場所の開設

回数	内容	場所	参加者	参加者 延人数
11 (4~1月、 3月)	懇談、軽作業(封筒へのネーム貼り、ポケットティッシュへのチラシ入れ、共同募金運動チラシ折り、単身高齢者配付用粗品セットの作成、サロン世話人研修工作材料の裁断作業)など	サンサン横手	自立相談支援事業利用者	44

○前年度実績…新規事業

◆支援調整会議の開催

回数	内容	参加者	参加者 延人数
5 (4月、6 月、8月、 12月、2 月)	自立支援プラン及び就労支援プラン内容の評価や協議など	弁護士、民生委員、病院関係者、ハローワーク、若者サポステ、市職員	50

○前年度実績…開催回数：5回(6月、8月、10月、11月、2月)、参加者延人数：49人

2. ふれあい安心電話システム推進事業

1) ふれあい安心電話システム推進事業

単身高齢者等を対象に専用電話機「安心電話」を設置しており、民生委員や近隣等の協力を得ながら、生活相談や緊急通報に対応したほか、電話の設置に向けた申請者の調査、設置時の申請者及び関係者等への説明、点検に関する調整、取り付け・取り外しの調整などの事務を行いながら、高齢者の安否確認やニーズ把握などに努めた。

なお、秋田県社協(中央受信センターとして緊急通報への対応など)が今年度で本事業から撤退することになっていたことから、今後の事業の進め方や受託内容の変更などについて市担当課や秋田県社協、関係業者等と協議し、その結果を踏まえて必要な対応を行った。

※横手地域は本事業の対象外。

◆安心電話設置・受信状況

担当	利用 実世帯数	受信件数	受信内容(件数)	
			サブセンター(福祉センター)	中央・本社・首都圏受信センター
増田	19	24	電源異常(1)、点検・テスト(14)	日常会話(1)、誤報(4)、電源異常(4)
平鹿	27	34	電源異常(1)、点検・テスト(24)	日常会話(3)、誤報(3)、電源異常(3)
雄物川	42	52	相談(1)、点検・テスト(40)	誤報(9)、電源異常(2)
大森	26	62	誤報(5)、点検・テスト(28)	病気・けが(2)、医療・福祉相談(1)、誤報(11)、電源異常(15)
十文字	81	99	相談(4)、日常会話(1)、点検・テスト(80)	病気・けが(2)、医療・福祉相談(1)、日常会話(4)、誤報(7)
山内	25	23	誤報(3)、点検・テスト(19)	病気・けが(1)
大雄	19	28	相談(4)、点検・テスト(22)	医療・福祉相談(1)、誤報(1)
合計	239	322	相談(9)、日常会話(1)、誤報(8)、電源異常(2)、点検・テスト(227)	病院・けが(5)、日常会話(8)、医療・福祉相談(3)、誤報(35)、電源異常(24)

○前年度実績…利用実世帯数：247世帯、受信件数：403件

◆相談・緊急通報への対応

担当	主な通報内容及び対応状況
増田	電池切れ通報に対する状況確認、緊急通報に対する協力員への確認依頼など
平鹿	電池切れ通報に対する安否確認及び状況確認、緊急通報に対する体調確認及び関係機関との連携など
雄物川	緊急通報に対する関係事業所との連絡調整及び状況確認、電池切れ通報に対する状況確認、生活不安に対するサービスの情報提供など
大森	緊急搬送後の民生委員への状況確認、電源異常による民生委員への状況確認、電話機の異常の確認、緊急通報に対する協力員への確認依頼など
十文字	屋根の修繕費用に関する相談対応、電話機の異常の確認、除雪に関する相談対応、体調不良の相談に対する家族との連絡調整など
山内	緊急搬送後の状況確認及び民生委員への報告など
大雄	雪下ろしに関する相談対応、雪下ろし業者への日程確認、停電に対する民生委員への連絡及び復旧確認など

3. 障害者地域生活支援事業

1) 輪気愛相スポーツ交流事業

◆輪気愛相スポーツ交流会の開催

期日	内容	場所	参加者	参加者数
1～2月	事業所及び学校ごとにチームを編成し、スポーツ部門(5競技から3つを選択し実施)、レクリエーション部門(踊りなどで自由参加)の競技を行った。 ※4事業所と学校から24チームが参加 ※競技結果はその様子を撮影した動画または写真により確認	各事業所及び学校	障がい福祉事業所利用者・職員、横手支援学校児童・生徒など	64

○前年度実績…未実施

2) 声の広報・点字広報の発行

視覚障がい者等への情報提供のため、ボランティア団体の協力を得ながら声の広報・点字広報を発行した。なお、実利用者数は変わらないが、今年度より横手市報が月2回から1回の発行に変更となったため、延利用者数が減少している。

◆声の広報・点字広報の発行

種別	発行回数	実利用者数	延利用者数	内容
声の広報	21	14	294	朗読ボランティア「まんさくの会」の協力により「市報よこて」及び「横手市議会だより」「よこて社協だより」を音訳した声の広報を発行して視覚障がい者に配付した。
点字広報	12	1	12	点訳ボランティア「六星会」の協力により「市報よこて」を点訳した点字広報を発行して視覚障がい者に配付した。

○前年度実績…声の広報／発行回数：25回、実利用者数：14人、延利用者数：350人
点字広報／発行回数：21回、実利用者数：1人、延利用者数：21人

3) 相談支援事業

障がい者や関係事業所などからの相談に対応し、必要な情報提供や助言、障がい福祉サービスの利用支援、障がい者の権利擁護に必要な援助など、障がい者の自立生活に向けた支援を行った。
 なお、十文字福祉センターに主担当職員(1名)を配置しており、横手市自立支援協議会が主催する関係会議に出席し、関係者や他の相談支援事業所との連携強化及び情報共有を図りながら、地域課題の解決に向けた協議を行った。
 また、本会における種別等は問わない総合相談対応の方針に加え、各種会議や関係研修への参加要請等の必須項目が多くなり、実績報告などの煩雑さもあって本会の負担が大きくなってきたことから、今年度で受託を終了することとした。ただし、今後も障がい関係相談には対応し、関係機関等との情報共有及び協働により対応していくことを市と双方で確認している。

◆相談・支援実績

担当	相談・支援件数		相談・支援内容(件数) ※重複あり
	実人数	延件数	
地域福祉課(横手)	4	9	福祉サービスの利用(1)、健康・医療(4)、不安の解消・情緒安定(4)、家族・人間関係(1)、その他(3)
増田	3	30	福祉サービスの利用(11)、障がい・病状の理解(1)、健康・医療(11)、不安の解消・情緒安定(21)、家族・人間関係(14)、生活技術(14)、就労(1)
平鹿	1	1	家族・人間関係(1)
雄物川	4	7	健康・医療(1)、不安の解消・情緒安定(6)、生活技術(3)、その他(3)
大森	1	2	生活技術(1)、その他(1)
十文字	1	1	福祉サービスの利用(1)、不安の解消・情緒安定(1)
山内	0	0	
大雄	3	4	福祉サービスの利用(2)、健康・医療(1)、その他(1)
合計	17	54	福祉サービスの利用(15)、障がい・病状の理解(1)、健康・医療(17)、不安の解消・情緒安定(32)、家族・人間関係(16)、生活技術(18)、就労(1)、その他(8)

○前年度実績…相談・支援実人数：50人、相談・支援件数：182件

4. 在宅介護支援センター事業

1) 在宅介護支援センター事業

市地域包括支援センターや居宅介護支援事業所等と連携しながら、在宅介護に関する相談対応や必要な支援を行ったほか、関係会議に出席し、他の支援センターとの情報交換などを行った。
 ※本会は横手・平鹿・雄物川・十文字・山内地域を担当し、他地域は別法人で対応している。

◆相談実績

担当	相談対応件数			相談・支援内容(件数) ※重複あり	対応状況 ※重複あり
	新規	継続	合計		
横手	104	16	120	介護相談(104)、福祉事業(2)、医療・入院(2)、認知症(2)、その他(15)	助言(32)、調整(100)
平鹿	76	42	118	介護相談(68)、地域支援(36)、福祉事業(29)、医療・入院(23)、施設入所(6)、ケアマネ支援(2)、認知症(22)、精神疾患(9)、消費者被害(7)、その他(35)	助言(81)、申請代行(12)、調整(60)、訪問(42)
雄物川	94	7	101	介護相談(75)、地域支援(7)、福祉事業(14)、医療・入院(3)、施設入所(3)、ケアマネ支援(77)、認知症(5)、その他(5)	助言(37)、申請代行(29)、調整(23)、訪問(42)

十文字	87	1	88	介護相談(78)、地域支援(7)、福祉事業(7)、医療・入院(8)、施設入所(3)、ケアマネ支援(1)、認知症(16)、その他(4)	助言(20)、調整(81)、訪問(5)
山内	39	2	41	介護相談(19)、福祉事業(21)、その他(1)	助言(5)、調整(25)、訪問(12)
合計	400	68	468	介護相談(344)、地域支援(50)、福祉事業(73)、医療・入院(36)、施設入所(12)、ケアマネ支援(80)、認知症(45)、精神疾患(9)、消費者被害(7)、その他(60)	助言(175)、申請代行(41)、調整(289)、訪問(101)

○前年度実績…相談件数：464件

5. 生活支援体制整備事業

1) 生活支援体制整備事業

生活支援コーディネーター(1名)や各エリアマネージャー(3名)、また各地域の推進員(16名)を中心に協議体の運営などを行っており、コロナ禍の影響により定例の会議を中止することもあったが、推進員や横手市との打ち合わせを行いながら概ね計画に沿って取り組みを進めている。なお、3月に開催を予定していた市民集会については、市内における感染拡大により中止している。

各地域の実情に応じて必要な取り組みや地域資源を活用した課題解決の方法などを検討しており、その中から「福祉施設の車両やスーパーの空きスペースなどを活用したつどいの場の開催」「学校と地域が行う交流活動の支援」「地域資源一覧表の作成と周知」などの具体的な取り組みが生まれ、地域や企業等との連携の輪が広がり、徐々に取り組みの効果がでてきている。

◆市・地域協議体(会議)及び関係会議の開催、関連事業の実施など

地域	内容	回数	参加者	参加者延人数
横手市	横手市協議体定例会の開催 ・令和3年度の進め方についての説明、地域協議体の取り組みに関する情報交換、横手市協議体の取り組みに関する協議など	2 (7月、10月)	市協議体構成員、市職員	20
	○前年度実績…開催回数：2回(11月、3月)、参加者延人数：22人			
横手	その他 ・地域支えあいネットワーク市民集会打ち合わせ、広報用チラシ作成実行委員会、生活支援体制整備事業広報紙「支えあおう」の発行(8月、12月、3月に市内全戸へ配布)			
	横手地域協議体定例会の開催 ・雪や移動、買物に関する情報交換と必要な取り組みの意見交換、広報用チラシやポスターの作成に関する協議、令和4年度の目標と計画に関する検討など	6 (4~3月)	地域協議体構成員、市職員	71
○前年度実績…開催回数：7回(5~3月)、参加者延人数：75人				
増田	その他 ・地域協議体及び定例会等に関する打ち合わせ会議、公共交通の利用体験、広報用ポスター掲示依頼、横手地域協議体広報紙「よこて支えあいネットだより」の発行(3月に横手地域全戸へ配布)			
	増田地域協議体定例会の開催 ・協議体の役割に関する研修と意見交換、昨年度の振り返りと今年度の事業計画の検討、困りごとや自分の周りにおける楽しいことに関する情報交換など	3 (5月、7月、10月)	地域協議体構成員、市職員	37
○前年度実績…開催回数：3回(6月、9月、11月)、参加者延人数：26人				
その他 ・地域協議体及び定例会等に関する打ち合わせ会議、増田地域協議体広報紙「支えあいますだね」と通信」の発行(3月に増田地域全戸へ配布)				

平 鹿	平鹿地域協議体定例会の開催 ・協議体の役割に関する研修と意見交換、昨年度の振り返りと今年度の事業計画の検討、地域の自慢や誇れる物・人・活動などに関する情報交換など	2 (4月、7月)	地域協議体構成員、市議会議員、市職員	24
	○前年度実績…開催回数：2回(6月、9月)、参加者延人数：25人			
	その他 ・地域協議体及び定例会等に関する打ち合わせ会議			
雄物川	雄物川地域協議体定例会の開催 ・協議体の役割に関する研修と意見交換、生活支援等に関する研修と情報交換及び意見交換、ボランティア活動や共助組織等に関する必要な取り組みの検討など	5 (4~2月)	地域協議体構成員、ボランティア団体代表・サポーター、市職員	45
	○前年度実績…開催回数：5回(6~2月)、参加者延人数：56人			
	その他 ・地域協議体及び定例会等に関する打ち合わせ会議、企業や病院等との連携によるつどいの場の開催、除雪支援に関する地域局との打ち合わせ、雄物川地域協議体広報紙「おもの川支えあいネット」の発行(2月に雄物川地域全戸へ配布)			
大 森	大森地域協議体定例会の開催 ・協議体の役割に関する研修、令和2年度の振り返り、令和3年度の進め方の検討、困りごとに関する情報交換及び意見交換など	2 (4月、10月)	地域協議体構成員、市職員	16
	○前年度実績…開催回数：4回(6~3月)、参加者数：28人			
	その他 ・協議体事業説明会(サロン8カ所を対象に実施)、地区交流センター長との情報交換や意見交換、大森地域協議体広報紙「交流広がるおおもりの輪」の発行(3月に大森地域全戸へ配布)			
十文字	十文字地域協議体定例会の開催 ・協議体の役割に関する研修、昨年度の振り返りと今年度の活動計画の検討、地域と学校が連携して一緒に行う交流活動についての意見交換など	4 (5~1月)	地域協議体構成員、小・中学校教頭、市職員	53
	○前年度実績…開催回数：4回(6~2月)、参加者延人数：48人			
	その他 ・地域協議体及び定例会等に関する打ち合わせ会議、世代間交流に関する小・中学校との打ち合わせ、十文字地域協議体広報紙「まめ☆だすか通信」の発行(3月に十文字地域全戸へ配布)			
山 内	山内地域協議体定例会の開催 ・協議体の役割に関する研修、地区交流センター化に関する説明と準備委員会への参加報告、令和3年度の振り返りと令和4年度の目標や計画に関する協議など	4 (4~3月)	地域協議体構成員、市職員	47
	○前年度実績…開催回数：6回(6~3月)、参加者延人数：71人			
	その他 ・地域協議体及び定例会等に関する打ち合わせ会議、つどいの場の開催に向けた温泉施設との打ち合わせ、山内地域協議体広報紙「山内支えあいたい通信」の発行(3月に山内地域内全戸へ配布)			
大 雄	大雄地域協議体定例会の開催 ・協議体の役割や羽後町の取り組みに関する研修、大雄つどいの場(居場所)や支えあい活動の情報交換、広報用チラシの発行に向けた検討など	7 (4~12月)	地域協議体構成員、羽後町SC、市職員	84
	○前年度実績…開催回数：8回(6~3月)、参加者延人数：91人			
	その他 ・地域協議体及び定例会等に関する打ち合わせ会議、大雄地域協議体広報紙「かだつてたんせ」の発行(8月、1月に大雄地域内全戸へ配布)、チラシ発行検討会議			

◆生活支援体制整備事業関連研修会への参加

研修会名	参加職員 延人数
厚生労働省職員派遣研修、生活支援コーディネーター活動支援研修会(基礎編・応用編)、自立支援型地域ケア会議実践研修、生活支援コーディネーター研究協議会	24

○前年度実績…参加職員延人数：9人

6. 避難行動要支援者個別計画等策定事業

1) 避難行動要支援者個別計画等策定事業

各地域の小ネットワーク会議等を通じて、新規の地域では情報交換を行いながら、事業説明や町内会・民生委員の担当範囲の確認、支援が必要な方のリストアップを行ったほか、2回目以降の地域では要支援者の更新や支援者の把握、一時避難場所の確認を行うなど、地域内での災害時の避難支援体制などの検討を行った。

また、把握した要支援者に対しては、地域の関係者や他の職員と同行訪問して、避難支援計画の策定に向けた聞き取り調査を行うと共に、日頃の心配ごとなどの相談対応を行った。

なお、当初から受託期間が3年を目途としており、その期間の経過に伴って今年度をもって受託終了となった。ただし、災害時の自力での避難が困難な方の把握やその支援体制の構築はまだまだ不完全であるため、今後も市と協働しながら小ネットワーク会議やいきいきサロン、協議体等の取り組みを通じて、地域における災害支援体制の構築に努めることとしている。

◆個別計画の策定に向けた取り組み状況

実施件数	内容(件数)
446	町内会エリア図の作成(132)、民生委員エリア図の作成(124)、事業説明会の開催(38)、情報交換会(新規)の開催(28)、情報交換会(継続)の開催(113)、情報交換会連絡調整(7)、その他(4)

○前年度実績…実施件数：416件

◆個別計画の策定及び避難支援体制の構築状況

地区	個別計画策定数		要支援者マップ関係		避難支援体制		一時避難 場所 把握数
	新規	更新	作成件数	対象者数	構築町内数	対象者数	
横手	20	18	10	21	1	2	12
増田	25		20	65			19
平鹿	4		12	10			6
雄物川	11	1	24	54	18	39	17
大森	9	1	5	16			5
十文字	3	3	1	13	1	13	1
山内	23		40	91	19	39	46
大雄	13	8	40	32			31
合計	108	31	152	302	39	93	137
前年度 実績	18	2	153	376	52	159	143

【県社協受託事業】

1. 生活福祉資金貸付事務事業

1) 生活福祉資金貸付事務事業

通常の資金貸付相談に加え、コロナ禍の影響に伴う特例貸付に関する相談に対応し、相談者の生活状況等を確認しながら申請手続きなどを進めた。なお、特例貸付ではすでに借用している方からの再貸付に向けた相談・申請が多く、長引くコロナ禍により生活の再建が難しい世帯が多い状況が伺える。

なお、特例貸付の申請期限が度々延長されており、今年度末時点では令和4年6月末までとなっている。（その後、8月末まで再延長）

また、たすけあい資金と同様に、滞納世帯が多い状況にあり、関係通知の送付や訪問・面談等により償還指導や生活状況の確認を行っている。

◆資金申請・貸付状況 ※令和3年度中に相談(初回)及び申請した分の実績

《通常貸付》

借受人 地域	件数		貸付決定金額	貸付決定資金種別 (件数)	用途
	申請	決定			
横手	8	5	780,600円	総合支援資金(1)、福祉費(1)、緊急小口資金(2)、教育支援費(1)	部活動の費用、初任給及び雇用保険受給までの生活費、入院及び自宅療養により不足する生活費、求職活動期間中の生活費、DV被害に伴う転居費用 ※否決の申請用途は、子の就職等に伴って不足する生活費、初任給までの生活費
十文字	2	1	37,000円	緊急小口資金(1)	入院及び自宅療養により不足する生活費 ※否決の申請用途は、職業訓練受講給付金受給資格の喪失に伴って不足する生活費
合計	10	6	817,600円	総合支援資金(1)、福祉費(1)、緊急小口資金(3)、教育支援費(1)	

○前年度実績…貸付決定件数：13件(申請：13件)、貸付決定金額：4,560,000円

《特例貸付》

借受人 地域	件数		貸付決定金額	貸付決定資金種別 (件数)	用途
	申請	決定			
横手	57	48	15,120,000円	総合支援資金(24)、緊急小口資金(24)	新型コロナウイルス感染拡大の影響による減収に伴って不足している生活費
増田	7	5	2,250,000円	総合支援資金(5)	
平鹿	1	0			
雄物川	8	6	840,000円	総合支援資金(1)、緊急小口資金(5)	
大森	3	3	900,000円	総合支援資金(1)、緊急小口資金(2)	
十文字	8	6	1,500,000円	総合支援資金(1)、緊急小口資金(5)	
山内	7	6	1,900,000円	総合支援資金(2)、緊急小口資金(4)	
大雄	4	4	1,500,000円	総合支援資金(2)、緊急小口資金(2)	
合計	95	78	24,010,000円	総合支援資金(36)、緊急小口資金(42)	

○前年度実績…貸付決定件数：109件(申請：90件)、貸付決定金額：16,210,000円

2. 福祉サービス利用援助事業

1) 日常生活自立支援事業

本部地域福祉課に専門員(1名)を配置し、判断能力の弱まってきた高齢者や知的・精神障がい者等を対象として、各地域の支援員や職員等と共に福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などを行った。

※相談・援助件数が大幅に減少しているが、相談・援助実績の判断基準が変わったためであり、実際には前年度と同程度の対応を行っている。

◆相談・援助実績

利用者 実人数	相談・援 助件数	相談・援助内容(件数)
38	441	福祉サービス手続き(17)、金銭管理(311)、書類等預かり(5)、保健サービスの手続き(1)、医療関係(4)、生活設計(28)、本事業問い合わせ(5)、その他(70)

○前年度実績…利用者実人数：37人、相談・援助件数：1,380件

◆生活支援員実績

支援員登 録実人数	支援員稼 働実人数	支援員 活動件数
20	11	421

○前年度実績…登録実人数：19人、稼働実人数：12人、活動件数：207人

【職員会議の開催】

1. 地域福祉担当者会議等の開催

全体での担当者会議は2回のみであるが、西部・南部地区では各センターの所属長や担当者による会議を随時開催し、職員間の連携による事業の実施や窓口対応等を行っている。

また、事業ごとに各地域の担当者による打ち合わせ会議を開催し、事業の企画立案や実施体制の確認等を行っている。

◆地域福祉担当者会議等の開催（事業担当者会議は除く）

事業名及び内容	回数	参加職員 延人数
地域福祉担当者会議 ・令和3年度地域福祉事業の進め方についての説明及び状況確認、事業報告の説明及び確認、令和4年度事業計画及び予算案の作成に関する確認、各種事業の実施に向けた協議、コロナ禍における事業実施に関する情報交換など	2 (4月、11月)	36

○前年度実績…開催回数：4回(6月、7月、9月、11月)、参加職員延人数：77人

◆その他、地域福祉部門関係会議の開催

主な会議等
南部地区3センター打ち合わせ会議、南部地区所属長会議、西部地区所属長会議、西部地区地域福祉担当者(連携)会議、西部地区連携会議、地域福祉事業打ち合わせ会議(災害ボランティア研修会、いきいきサロン世話人研修会、福祉教育活動推進事業、除雪ボランティア事業)など